

広報はちのへ

—海と大地が響きあう北の中核都市—

平成 25 年 10 月号

2013 年 9 月 20 日発行 No.1262



八戸消防署特別救助隊による多重交通事故救助救出訓練

今年初めて八戸市総合防災訓練に参加した特別救助隊は、本年4月1日に発足しました。あらゆる救助事案に対応するため、高度な専門知識と救助技術を兼ね備えており、八戸消防本部管内全ての地域に出動し、住民の命を守ります。

災害に強いまち 八戸を目指して

8月25日(日)に白銀地区で八戸市総合防災訓練を実施しました。防災関係機関や協力団体、白銀地区自主防災会など59団体、これに一般参加の地域住民なども含め約1,150人が参加し、大規模災害が発生した場合の応急対策の訓練、津波からの避難行動の確認などを行いました。

目次

- | | |
|---------|---------------------|
| 2 ~ 4 | 10月27日は市長選挙投票日 |
| 5 | 10月は3R推進月間です |
| 6 ~ 7 | 八戸市復興計画の進捗状況 |
| 8 ~ 9 | 市民パワーで八戸を元気なまちに! |
| 10 ~ 23 | おしらせ |
| 24 ~ 27 | 学・遊・館 |
| 28 | 美術館特別展「道—そして、希望の朝」 |
| 29 | 是川縄文館企画展「縄文時代の津軽半島」 |
| 30 | 10月は八戸市男女共同参画推進月間です |
| 31 | いかずきんぐの愛称が決定! |
| 32 | 八戸特派大使通信 など |

八戸市の人□	7月末現在		(前月比)	
	人□	239,169人	(13人減)
	うち男	114,699人	(2人増)
	うち女	124,470人	(15人減)
	世帯数	105,447世帯	(93世帯増)
	出生	167人	(33人増)
	死亡	199人	(27人増)

○外国人住民を含む
○出生・死亡は7月届出分

市庁代表

TEL 43・2111

FAX 45・2077

□ <http://www.city.hachinohe.aomori.jp>
■ <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/m/>



10/27(日)

八戸市長選挙の投票日

投票時間 午前7時～午後8時

固選挙管理委員会事務局 43・9167 FAX 45・3339

期日前投票・不在者投票

10月27日(日)は、八戸市長選挙の投票日です。

投票は、市内91か所の投票所で午前7時から午後8時まで行われ、開票は、市体育館で同日午後9時15分から始まります。この選挙は、私たちの市民生活で最も身近な代表者を選ぶ選挙です。棄権することなく、これから市政を託す人を皆さん一人ひとりの手で選びましょう。

投票できる人

平成5年10月28日までに生まれ、平成25年7月19日までに八戸市で住民票が作成された人、または転入届をした人で引き続き3か月以上住民基本台帳に記録され、八戸市の選挙人名簿に登録されている人です。ただし、投票日当日までに市外へ転出した人は投票できません。

この場合は、あらかじめ不在者投票宣誓書兼請求書に（各市町村の選挙管理委員会にあります。）必要な事項を記入し、市選挙管理委員会に投票用紙を請求することが必要です。手続きには郵便を用いるため相当の日数を要しますので、早めに手続きをしてください。

なお、表①の指定病院などに入院・入所中の人は、その病院施設の長に申し出ると、その病院・入所場所で不在者投票ができます。

表① 入院・入所者が不在者投票できる病院・施設

八戸赤十字病院	長生園
独立行政法人国立病院機構八戸病院	光葉園
八戸市立市民病院	福寿草インスプリング
岸原病院	修光園
独立行政法人労働者健康福祉機構青森労災病院	瑞光園
医療法人清照会湊病院	寿楽荘
医療法人於本病院	八戸グリーンハイツ
医療法人青仁会青南病院	特別養護老人ホーム えんぶり物語
さくら病院	サンシャイン
社会医療法人松平病院	妙水苑
室岡整形外科病院	ほっとハウス
八戸城北病院	結の郷
総合リハビリ美保野病院	クローバーズ・ピア 八戸「ひまわりの家」
八戸平和病院	れんげ荘
みちのく記念病院	クローバーズ・ピア こうよう
青森県立はまなす医療療育センター	おおひらき
東八戸病院	特別養護老人ホーム ハピネスやくら
メディカルコート八戸西病院	いなほ荘
はくじゅ ひばりの里	有料老人ホーム サンライズ八戸
サンライフ豊寿苑	有料老人ホーム江陽五丁目
リハビリパーク	有料老人ホームクローバーズ・ピア八戸ひまわりの家D棟
南山苑	青森ワークキャンパス
南郷メディエルデプラザ	松館療護園
ナーシングホーム・オリーブ	

期日前投票の日時		期間
△南郷区役所1階	時間 午前8時30分～午後8時	10月21日(日)～26日(土)
△市庁別館2階会議室	時間 午前8時30分～午後8時	
△ラピア2階ラピアホール前	時間 午前10時～午後7時	

投票区	投票所	投票区域
1	八戸市庁	第一内丸、第二内丸、第三内丸、第四内丸、第五内丸、常海町、鶴町、番町、馬場町、新堀端町、堤町、十三日町、三日町、八日町、十八日町、朔日町、六日町、十六日町、
2	城下小学校	岩泉町、長瀬町、鷹匠小路、寺横町、大字町、十二日町
3	勤労青年ホーム	沼館二丁目第一、沼館二丁目第二、沼館二丁目、沼館二丁目第一、沼館二丁目第二、沼館二丁目第三、長根、熊ノ原、北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
4	第二中学校(武道場)	稻荷町、徒士町、本徒士町、廿三日町、荒町、新荒町、上組町、上徒士町、常番町、町組町、廿八日町、本鍛冶町、鳥屋部町、古常泉下、山伏小路、八坂町、長者山下
5	長者公民館	南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
6	長者小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
7	長者中学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
8	根城公民館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
9	長者公民館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
10	白山台中学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
11	白山台小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
12	松園町地域集会所	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
13	根城中学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
14	田面木公民館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
15	下長公民館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
16	高館小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
17	根岸小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
18	河原木地域集会所	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
19	吹上小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
20	吹上公民館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
21	第一中学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
22	中居林コミニティ	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
23	センター	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
24	是川公民館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
25	旧番屋小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
26	是川小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
27	大館公民館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
28	妙地区生活館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
29	塩入生活館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
30	寺分生活館	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島
31	旭ヶ丘小学校	北穂塚、東穂塚、南穂塚、西穂塚、樹形、藤子、藤子新町、南藤子、休場、板橋、大杉平、二ツ屋、泉町、鍛冶畑、南壳市、桜木町、新組、白山、根城三丁目、西壳市、鹿島町、東根城、根城電力、根城、南鹿島

代理投票と点字投票

手の届かない人や字が読めないなど、自分で記入ができる人は、係員にお伝えください。係員が投票の手伝いをします。投票の秘密は固く守られます。また、目の不自由な人のために点字器を備えていますので、必要なときは係員にお伝えください。

重い障がいのある人には郵便投票の制度

身体に重度の障がいを持つているため、選挙がある投票所に出かけられない人は、あらかじめ交付を受けた郵便等投票証明書を提出して「郵便等による不在者投票」をすることができます（表②参照）。

また、郵便等による不在者投票ができる人のうち、一定の要件に該当する人は、投票用紙への記入をあらかじめ届け出た人に代理記入をさせることができます（表③参照）。

表② 郵便等による不在者投票ができる人

お持ちの手帳	障がいの内容
身体障害者手帳	<ul style="list-style-type: none"> 両下肢、体幹、移動機能（1級～2級） 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸（1級または3級） 免疫、肝臓（1級～3級） 上記と同程度の障がいがあることを県知事が証明した人
戦傷病者手帳	<ul style="list-style-type: none"> 両下肢、体幹（特別項症～第2項症） 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓（特別項症～第3項症） 上記と同程度の障がいがあることを県知事が証明した人
介護保険の被保険者証	要介護状態区分 要介護5

表③ 代理の人に投票用紙への記入をさせることができる人

郵便等による不在者投票ができる次のいずれかに該当する人

お持ちの手帳	障がいの内容
身体障害者手帳	<ul style="list-style-type: none"> 上肢または視覚（1級） 上記と同程度の障がいがあることを県知事が証明した人
戦傷病者手帳	<ul style="list-style-type: none"> 上肢または視覚（特別項症～第2項症） 上記と同程度の障がいがあることを県知事が証明した人

船員の選挙人名簿登録証明書を交付されている人

船員の選挙人名簿登録証明書を交付されている人は、投票の際は、必ずこの証明書を投票所にお持ちでです。

新たに郵便等投票証明書が必要な人は、代理をさせたい人は、早めに選挙管理委員会までお問い合わせください。なお、投票用紙を請求できるのは、10月23日水までです。

学生の住所と選挙権

八戸市から離れて就学している場合は、八戸市に住民票があつても八戸市に住所がないものとみなされ、投票できませんのでご注意ください。また、就学地に住所を移していなき場合には、そ

れまで、5月に成年被後見人の選挙権の回復などのための公職選挙法等の一部を改正する法律が成立し公布されました。これにより、成年被後見人は、選挙権・被選挙権を有することとなりました。

4月の公職選挙法の改正により、インターネットなどを利用した選挙運動のうち一定のものが解禁されました。一方で、今までどおりの規制もありますので、注意が必要です。

インターネット選挙運動の解禁

ください。証明書の提示がないときには、投票できない場合もあります。紛失した場合などには早めに選挙管理委員会まで届け出してください。

投票区	投票所	投票区域
62	市川地区市民センタ	戻引、向谷地
63	多賀台小学校	高尾敷、高森、多賀台ヒルズ、多賀台団地全町内
64	轟木生活館	古場蔵、轟木上、轟木下、市川上、市川下、中平（市川）、古館、大谷地、橋向北
65	新和生活館	新和
66	多賀小学校	高尾敷、轟木上、轟木下、市川上、市川下、中平（市川）、古館、大谷地、橋向北
67	尻内生活館	橋向南
68	上長公民館	房内、J.R前河原、穂園町
69	矢沢生活館	二番町、東二番町、東二番町
70	大仏生活館	矢沢
71	上長地区市民センタ	房内、J.R前河原、穂園町
72	正法寺集会所	大仏
73	笹ノ沢生活館	三條、張田
74	高岩生活館	正法寺
75	鳥沢生活館	八幡、坂牛、櫛引、二日市、櫛引宿舎
76	高岩公民館	笹ノ沢
77	通清水集会所	上野、堀川、高岩
78	旧豊崎支所	上七崎、瀧谷
79	瑞雲館	下七崎、池田、永福寺、鷹ノ巣
80	島守コミニコティ	巻、沢代、石橋、沢田、日平、十文字、築畠、日ノ戸瀬
81	南郷第八区研修センター	砂簀、坂本、馬場、長瀬、江花沢、上前、下門前、高山
82	南郷公民館緑分館	上荒谷、下荒谷、相畑
83	南郷公民館	上頃巻沢、下頃巻沢
84	南郷農村婦人の家	七枚田、中谷地、根子久保
85	頃巻沢分館	不習
86	下洗生活センター	上番屋、下番屋、相野
87	セントア	上番屋、下番屋、相野
88	大平新生活センター	上平、市野沢1班、市野沢2班、人形森
89	南郷区役所	市野沢4班、中学校通り、市野沢5班、市野沢3班、市野沢2班、市野沢1班、市野沢8班、市野沢9班、市野沢10班、市野沢6班
90	鳩田農業研修センター	市野沢7班、市野沢11班、松内場根、大渡田ノ沢、管子（南郷区）中ノ沢、市野沢12班、市野沢13班、市野沢14班、市野沢15班、市野沢16班、市野沢17班、市野沢18班、市野沢19班、市野沢20班、市野沢21班、市野沢22班、市野沢23班、市野沢24班、市野沢25班、市野沢26班、市野沢27班、市野沢28班、市野沢29班、市野沢30班、市野沢31班、市野沢32班、市野沢33班、市野沢34班、市野沢35班、市野沢36班、市野沢37班、市野沢38班、市野沢39班、市野沢40班、市野沢41班、市野沢42班、市野沢43班、市野沢44班、市野沢45班、市野沢46班、市野沢47班、市野沢48班、市野沢49班、市野沢50班、市野沢51班、市野沢52班、市野沢53班、市野沢54班、市野沢55班、市野沢56班、市野沢57班、市野沢58班、市野沢59班、市野沢60班、市野沢61班、市野沢62班、市野沢63班、市野沢64班、市野沢65班、市野沢66班、市野沢67班、市野沢68班、市野沢69班、市野沢70班、市野沢71班、市野沢72班、市野沢73班、市野沢74班、市野沢75班、市野沢76班、市野沢77班、市野沢78班、市野沢79班、市野沢80班、市野沢81班、市野沢82班、市野沢83班、市野沢84班、市野沢85班、市野沢86班、市野沢87班、市野沢88班、市野沢89班、市野沢90班、市野沢91班、市野沢92班、市野沢93班、市野沢94班、市野沢95班、市野沢96班、市野沢97班、市野沢98班、市野沢99班、市野沢100班、市野沢101班、市野沢102班、市野沢103班、市野沢104班、市野沢105班、市野沢106班、市野沢107班、市野沢108班、市野沢109班、市野沢110班、市野沢111班、市野沢112班、市野沢113班、市野沢114班、市野沢115班、市野沢116班、市野沢117班、市野沢118班、市野沢119班、市野沢120班、市野沢121班、市野沢122班、市野沢123班、市野沢124班、市野沢125班、市野沢126班、市野沢127班、市野沢128班、市野沢129班、市野沢130班、市野沢131班、市野沢132班、市野沢133班、市野沢134班、市野沢135班、市野沢136班、市野沢137班、市野沢138班、市野沢139班、市野沢140班、市野沢141班、市野沢142班、市野沢143班、市野沢144班、市野沢145班、市野沢146班、市野沢147班、市野沢148班、市野沢149班、市野沢150班、市野沢151班、市野沢152班、市野沢153班、市野沢154班、市野沢155班、市野沢156班、市野沢157班、市野沢158班、市野沢159班、市野沢160班、市野沢161班、市野沢162班、市野沢163班、市野沢164班、市野沢165班、市野沢166班、市野沢167班、市野沢168班、市野沢169班、市野沢170班、市野沢171班、市野沢172班、市野沢173班、市野沢174班、市野沢175班、市野沢176班、市野沢177班、市野沢178班、市野沢179班、市野沢180班、市野沢181班、市野沢182班、市野沢183班、市野沢184班、市野沢185班、市野沢186班、市野沢187班、市野沢188班、市野沢189班、市野沢190班、市野沢191班、市野沢192班、市野沢193班、市野沢194班、市野沢195班、市野沢196班、市野沢197班、市野沢198班、市野沢199班、市野沢200班、市野沢201班、市野沢202班、市野沢203班、市野沢204班、市野沢205班、市野沢206班、市野沢207班、市野沢208班、市野沢209班、市野沢210班、市野沢211班、市野沢212班、市野沢213班、市野沢214班、市野沢215班、市野沢216班、市野沢217班、市野沢218班、市野沢219班、市野沢220班、市野沢221班、市野沢222班、市野沢223班、市野沢224班、市野沢225班、市野沢226班、市野沢227班、市野沢228班、市野沢229班、市野沢230班、市野沢231班、市野沢232班、市野沢233班、市野沢234班、市野沢235班、市野沢236班、市野沢237班、市野沢238班、市野沢239班、市野沢240班、市野沢241班、市野沢242班、市野沢243班、市野沢244班、市野沢245班、市野沢246班、市野沢247班、市野沢248班、市野沢249班、市野沢250班、市野沢251班、市野沢252班、市野沢253班、市野沢254班、市野沢255班、市野沢256班、市野沢257班、市野沢258班、市野沢259班、市野沢260班、市野沢261班、市野沢262班、市野沢263班、市野沢264班、市野沢265班、市野沢266班、市野沢267班、市野沢268班、市野沢269班、市野沢270班、市野沢271班、市野沢272班、市野沢273班、市野沢274班、市野沢275班、市野沢276班、市野沢277班、市野沢278班、市野沢279班、市野沢280班、市野沢281班、市野沢282班、市野沢283班、市野沢284班、市野沢285班、市野沢286班、市野沢287班、市野沢288班、市野沢289班、市野沢290班、市野沢291班、市野沢292班、市野沢293班、市野沢294班、市野沢295班、市野沢296班、市野沢297班、市野沢298班、市野沢299班、市野沢300班、市野沢301班、市野沢302班、市野沢303班、市野沢304班、市野沢305班、市野沢306班、市野沢307班、市野沢308班、市野沢309班、市野沢310班、市野沢311班、市野沢312班、市野沢313班、市野沢314班、市野沢315班、市野沢316班、市野沢317班、市野沢318班、市野沢319班、市野沢320班、市野沢321班、市野沢322班、市野沢323班、市野沢324班、市野沢325班、市野沢326班、市野沢327班、市野沢328班、市野沢329班、市野沢330班、市野沢331班、市野沢332班、市野沢333班、市野沢334班、市野沢335班、市野沢336班、市野沢337班、市野沢338班、市野沢339班、市野沢340班、市野沢341班、市野沢342班、市野沢343班、市野沢344班、市野沢345班、市野沢346班、市野沢347班、市野沢348班、市野沢349班、市野沢350班、市野沢351班、市野沢352班、市野沢353班、市野沢354班、市野沢355班、市野沢356班、市野沢357班、市野沢358班、市野沢359班、市野沢360班、市野沢361班、市野沢362班、市野沢363班、市野沢364班、市野沢365班、市野沢366班、市野沢367班、市野沢368班、市野沢369班、市野沢370班、市野沢371班、市野沢372班、市野沢373班、市野沢374班、市野沢375班、市野沢376班、市野沢377班、市野沢378班、市野沢379班、市野沢380班、市野沢381班、市野沢382班、市野沢383班、市野沢384班、市野沢385班、市野沢386班、市野沢387班、市野沢388班、市野沢389班、市野沢390班、市野沢391班、市野沢392班、市野沢393班、市野沢394班、市野沢395班、市野沢396班、市野沢397班、市野沢398班、市野沢399班、市野沢400班、市野沢401班、市野沢402班、市野沢403班、市野沢404班、市野沢405班、市野沢406班、市野沢407班、市野沢408班、市野沢409班、市野沢410班、市野沢411班、市野沢412班、市野沢413班、市野沢414班、市野沢415班、市野沢416班、市野沢417班、市野沢418班、市野沢419班、市野沢420班、市野沢421班、市野沢422班、市野沢423班、市野沢424班、市野沢425班、市野沢426班、市野沢427班、市野沢428班、市野沢429班、市野沢430班、市野沢431班、市野沢432班、市野沢433班、市野沢434班、市野沢435班、市野沢436班、市野沢437班、市野沢438班、市野沢439班、市野沢440班、市野沢441班、市野沢442班、市野沢443班、市野沢444班、市野沢445班、市野沢446班、市野沢447班、市野沢448班、市野沢449班、市野沢450班、市野沢451班、市野沢452班、市野沢453班、市野沢454班、市野沢455班、市野沢456班、市野沢457班、市野沢458班、市野沢459班、市野沢460班、市野沢461班、市野沢462班、市野沢463班、市野沢464班、市野沢465班、市野沢466班、市野沢467班、市野沢468班、市野沢469班、市野沢470班、市野沢471班、市野沢472班、市野沢473班、市野沢474班、市野沢475班、市野沢476班、市野沢477班、市野沢478班、市野沢479班、市野沢480班、市野沢481班、市野沢482班、市野沢483班、市野沢484班、市野沢485班、市野沢486班、市野沢487班、市野沢488班、市野沢489班、市野沢490班、市野沢491班、市野沢492班、市野沢493班、市野沢494班、市野沢495班、市野沢496班、市野沢497班、市野沢498班、市野沢499班、市野沢500班、市野沢501班、市野沢502班、市野沢503班、市野沢504班、市野沢505班、市野沢506班、市野沢507班、市野沢508班、市野沢509班、市野沢510班、市野沢511班、市野沢512班、市野沢513班、市野沢514班、市野沢515班、市野沢516班、市野沢517班、市野沢518班、市野沢519班、市野沢520班、市野沢521班、市野沢522班、市野沢523班、市野沢524班、市野沢525班、市野沢526班、市野沢527班、市野沢528班、市野沢529班、市野沢530班、市野沢531班、市野沢532班、市野沢533班、市野沢534班、市野沢535班、市野沢536班、市野沢537班、市野沢538班、市野沢539班、市野沢540班、市野沢541班、市野沢542班、市野沢543班、市野沢544班、市野沢545班、市野沢546班、市野沢547班、市野沢548班、市野沢549班、市野沢550班、市野沢551班、市野沢552班、市野沢553班、市野沢554班、市野沢555班、市野沢556班、市野沢557班、市野沢558班、市野沢559班、市野沢560班、市野沢561班、市野沢562班、市野沢563班、市野沢564班、市野沢565班、市野沢566班、市野沢567班、市野沢568班、市野沢569班、市野沢570班、市野沢571班、市野沢572班、市野沢573班、市野沢574班、市野沢575班、市野沢576班、市野沢577班、市野沢578班、市野沢579班、市野沢580班、市野沢581班、市野沢582班、市野沢583班、市野沢584班、市野沢585班、市野沢586班、市野沢587班、市野沢588班、市野沢589班、市野沢590班、市野沢591班、市野沢592班、市野沢593班、市野沢594班、市野沢595班、市野沢596班、市野沢597班、市野沢598班、市野沢599班、市野沢600班、市野沢601班、市野沢602班、市野沢603班、市野沢604班、市野沢605班、市野沢606班、市野沢607班、市野沢608班、市野沢609班、市野沢610班、市野沢611班、市野沢612班、市野沢613班、市野沢614班、市野沢615班、市野沢616班、市野沢617班、市野沢618班、市野沢619班、市野沢620班、市野沢621班、市野沢622班、市野沢623班、市野沢624班、市野沢625班、市野沢626班、市野沢627班、市野沢628班、市野沢629班、市野沢630班、市野沢631班、市野沢632班、市野沢633班、市野沢634班、市野沢635班、市野沢636班、市野沢637班、市野沢638班、市野沢639班、市野沢640班、市野沢641班、市野沢642班、市野沢643班、市野沢644班、市野沢645班、市野沢646班、市野沢647班、市野沢648班、市野沢649班、市野沢650班、市野沢651班、市野沢652班、市野沢653班、市野沢654班、市野沢655班、市野沢656班、市野沢657班、市野沢658班、市野沢659班、市野沢660班、市野沢661班、市野沢662班、市野沢663班、市野沢664班、市野沢665班、市野沢666班、市野沢667班、市野沢668班、市野沢669班、市野沢670班、市野沢671班、市野沢672班、市野沢673班、市野沢674班、市野沢675班、市野沢676班、市野沢677班、市野沢678班、市野沢679班、市野沢680班、市野沢681班、市野沢682班、市野沢683班、市野沢684班、市野沢685班、市野沢686班、市野沢687班、市野沢688班、市野沢689班、市野沢690班、市野沢691班、市野沢692班、市野沢693班、市野沢694班、市野沢695班、市野沢696班、市野沢697班、市野沢698班、市野沢699班、市野沢700班、市野沢701班、市野沢702班、市野沢703班、市野沢704班、市野沢705班、市野沢706班、市野沢707班、市野沢708班、市野沢709班、市野沢710班、市野沢711班、市野沢712班、市野沢713班、市野沢714班、市野沢715班、市野沢716班、市野沢717班、市野沢718班、市野沢719班、市野沢720班、市野沢721班、市野沢722班、市野沢723班、市野沢724班、市野沢725班、市野沢726班、市野沢727班、市野沢728班、市野沢729班、市野沢730班、市野沢731班、市野沢732班、市野沢733班、市野沢734班、市野沢735班、市野沢736班、市野沢737班、市野沢738班、市野沢739班、市野沢740班、市野沢741班、市野沢742班、市野沢743班、市野沢744班、市野沢745班、市野沢746班、市野沢747班、市野沢748班、市野沢749班、市野沢750班、市野沢751班、市野沢752班、市野沢753班、市野沢754班、市野沢755班、市野沢756班、市野沢757班、市野沢758班、市野沢759班、市野沢760班、市野沢761班、市野沢762班、市野沢763班、市野沢764班、市野沢765班、市野沢766班、市野沢767班、市野沢768班、市野沢769班、市野沢770班、市野沢771班、市野沢772班、市野沢773班、市野沢774班、市野沢775班、市野沢776班、市野沢777班、市野沢778班、市野沢779班、市野沢780班、市野沢781班、市野沢782班、市野沢783班、市野沢784班、市野沢785班、市野沢786班、市野沢787班、市野沢788班、市野沢789班、市野沢790班、市野沢791班、市野沢792班、市野沢793班、市野沢794班、市野沢795班、市野沢796班、市野沢797班、市野沢798班、市野沢799班、市野沢800班、市野沢801班、市野沢802班、市野沢803班、市野沢804班、市野沢805班、市野沢806班、市野沢807班、市野沢808班、市野沢809班、市野沢810班、市野沢811班、市野沢812班、市野沢813班、市野沢814班、市野沢815班、市野沢816班、市野沢817班、市野沢818班、市野沢819班、市野沢820班、市野沢821班、市野沢822班、市野沢823班、市野沢824班、市野沢825班、市野沢826班、市野沢827班、市野沢828班、市野沢829班、市野沢830班、市野沢831班、市野沢832班、市野沢833班、市野沢834班、市野沢835班、市野沢836班、市野沢837班、市野沢838班、市野沢839班、市野沢840班、市野沢841班、市野沢842班、市野沢843班、市野沢844班、市野沢845班、市野沢846班、市野沢847班、市野沢848班、市野沢849班、市野沢850班、市野沢851班、市野沢852班、市野沢853班、市野沢854班、市野沢855班、市野沢856班、市野沢857班、市野沢858班、市野沢859班、市野沢860班、市野沢861班、市野沢862班、市野沢863班、市野沢864班、市野沢865班、市野沢866班、市野沢867班、市野沢868班、市野沢869班、市野沢870班

10月はごみ減量のキーワード 「3R（スリーアール）」推進月間です



「3R」とは、ごみの量を減らすためには欠かせない Reduce（リデュース・発生抑制）、Reuse（リユース・再使用）、Recycle（リサイクル・再資源化）の3つの取り組みの頭文字をとった、環境への負荷をできるだけ少なくするためのキーワードです。

ごみの減量に家庭でも簡単に取り組めるヒントを紹介します。ぜひ実践して、エコライフを送りましょう。



買い物をするときは

- 買い物袋（マイバック）を持参してレジ袋を断る
- 必要以上に買わない
- できるだけ詰め替えられる商品を選ぶ



食事をするときは

- 食べられる量だけ作る
- 調理くずはぬらさない
- 食べ残しなどの生ごみはコンポスト容器や生ごみ処理機などを利用して減量する

不要になった物を捨てる前に

- 修理できるものは、修理して繰り返し使う
- 親戚や友人などで必要としている人がいたらあげる
- 使えるものはリサイクルショップ・フリー マーケットなどへ持っていく
- ※状態の良い家具は、八戸リサイクルプラザでも引き取ります。

どうしても捨てる時は

- 缶・びん・ペットボトル・紙類などは分別して資源物の収集日に出す
- 使用済の植物油・食品トレー・牛乳パックなどは回収しているスーパーなどへ持っていく
- 町内会や子ども会などが行っている資源回収に協力する



電動式生ごみ処理機の購入を考えている人へ

市では電動式家庭用生ごみ処理機の購入費を補助します。

補助金額 販売価格の3分の1 (上限額2万円)

※指定販売店から補助金分を差し引いた金額で購入できます



補助希望者は購入前に
環境政策課までご相談
ください。

まもってみなイカちゃん

電動式生ごみ処理機を使用すると

- ①台所や集積所での悪臭・汚水が無くなります。
- ②生ごみの容積を7分の1から10分の1程度に減らすことができます。
- ③燃やせるごみの量を減らし、ごみを運ぶ回数や労力が軽減できます。
- ④堆肥化したものは、家庭菜園やガーデニングの肥料として活用できます。

処理できるもの

- 野菜 □肉 □魚 □果物 □穀物（パン・ご飯）
- 卵の殻 □コーヒーかす □小さな骨や殻

処理できないもの

- 貝殻 ■大きな骨 ■硬い種 ■プラスチック ■紙
■木片



八戸港（港湾）の復旧

25年7月の八太郎北防波堤の復旧工事の完了によって、八戸港における全ての復旧工事が完了。震災による大きな被害を受けた港湾として、八戸港がいち早く復旧しました。

八戸市復興計画の進捗状況

問 政策推進課 43・9260 留 47・1485 E fukko@city.hachinohe.aomori.jp
市トップ→まちづくり→計画・プラン→総合→八戸市復興計画

市では、震災により大きな被害を受けた地域の社会的機能の迅速な復旧と、災害に強いまちづくりに向けて計画的な復興を目指すため、23年9月に、八戸市復興計画を策定し、これまで官民一丸となって復興施策の推進に取り組んできました。

復興計画では、最初の2年間を復旧期、続く3年間を再生期、その後の5年間を創造期として3期に区分し、段階的に復興に取り組むこととしています。

再生期となる25年度からの3年間は、復旧を確実に完了させ、創造的復興に向けて、地域再生の基礎づくりに集中的に取り組む期間と位置付けています。今回は当市のこれまでの復旧・復興に向けた取り組みをお知らせします。

災害廃棄物の処理

市内災害廃棄物の処理

▷ 25年3月26日で災害廃棄物 15.8万トンの処理を全て完了
▷ リサイクル処理を推進（リサイクル率 60.1%）



津波堆積物の土砂を防波堤のケーソンの中詰材として再利用

災害公営住宅の建設

震災により住宅を失った被災者の方々の住宅確保を支援するため、市内4か所へ62戸の災害公営住宅を建設

25年3月完成

団地名	戸数
白山台ヒルズ	12戸
多賀台	26戸
新井田道	17戸

25年4月完成

団地名	戸数
白銀いかずち	7戸



多賀台災害公営住宅

三陸沿岸被災地の災害廃棄物処理

▷ 三陸沿岸被災地自治体（岩手県、宮城県、久慈市、洋野町、釜石市、普代村）と当市、および八戸セメント株の3者間で「災害廃棄物の処理に関する基本協定」を締結し、広域処理を推進中



白山台ヒルズ災害公営住宅

中央部

ハネ部

復旧に当たっては、東日本大震災と同程度の津波が来ても耐えうるような最新の技術が採用されています。

農林水産業の再興

※25年3月31日現在

農地等の復旧状況

	被災面積	復旧面積	復旧率
農地（水田、畑など）	53.4ha	53.4ha	100%
園芸用ビニールハウス	227.7 アール	184.9 アール	81.2%



海岸防災林造成事業（市川地区）

海岸防災林

▷津波により流出した森林と枯渇した森林の復旧に向け、防災林造成事業（植栽、静砂工）を実施中

漁船取得支援

▷漁協などが事業主体となり、被害を受けた漁業者が共同で利用する漁船や定置網漁具などを取得する「漁船漁業復興事業」により漁船取得24隻などを支援

魚市場の復旧

▷第一から第三魚市場については、24年3月までに復旧完了

▷竣工目前に被災したハサップ対応型荷捌き施設A棟は、24年9月に災害復旧工事を完了し、同年10月に試験稼働開始

漁港の復旧

▷八戸漁港は、防波堤の倒壊・破損・沈下、岸壁・用地舗装の破損、泊地・航路の埋塞などの被害があったが、24年8月に復旧完了

▷第1種漁港（白浜、深久保、種差、大久喜、金浜）についても、24年11月までに復旧完了



新たに建造された遠洋底びき網漁船



八戸漁港 館鼻防波堤復旧後

企業活動の再興

各種公的支援制度の活用

▷被災企業では、各種公的支援制度を活用しながら、復興へ向けて一歩一歩前進

中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業による支援

▷復興のリード役となり得る「地域経済の中核」を形成する中小企業等グループが復興事業計画を作成し、県の認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備を支援

▷23年6月、10月に企業グループ（10グループ）へ総額86億円の補助金の交付が決定



国内立地推進事業費補助金を活用し、生産能力の増強を図ったエプソンアトミックス株式会社（八戸北インター工業団地）

県経営安定化サポート資金（中小企業災害復旧枠）の融資

▷159億7,700万円（八戸管内515件）※24年3月末で受付終了
▷上記融資にかかる利子補給・保証料補助を実施（県80%、市20%）

復興推進計画の認定・推進

復興特区法第37条（取得資産の特別償却・税額控除）適用	62件
⇒設備投資額（予定）	244.5億円
復興特区法第38条（被災者等の雇用に係る特別控除）適用	89件
⇒新規雇用者数（予定）	141人

計151件
(138事業者)

※事業者の指定状況
(25年7月31日現在)

防災力の強化に向けて

防災体制の強化

▷災害協定の締結推進⇒災害ごみ収集、災害情報放送など
震災以降新たに10協定締結

▷被災した防災行政無線102か所を復旧、ならびに新たに21か所を増設し、25年1月から本格運用開始

▷照明器具、暖房器具、トランシーバーをポータブルガス発電機配備の市内公民館（26か所）へ配備（25年3月）

▷可搬型無線機を避難所（80か所）へ配備（25年2月）

▷非常用発電機を市内全小・中学校へ配備（25年3月）

▷津波避難ハンドブックを全戸配布（25年3月）

▷津波避難ビルの指定⇒震災後18施設追加

学校施設の耐震化

▷昭和56年以前の耐震基準により建設された小・中学校の耐震診断を実施し、耐震補強工事などを実施（耐震化率100%）

災害に強い地域づくりの推進

自主防災組織の設立状況

	震災前	現在
	23年2月末	25年7月末
組織数	71団体	84団体
組織化率	64.9%	79.8%

組織化率 全国:77.4%、青森県:33.4%（24年4月現在）



市民パワーでハ戸を元気なまちに！

問市民連携推進課 43・9207 FAX 47・1485
市トップ→まちづくり→協働のまちづくり

NPO*や町内会などの地域コミュニティ団体の活動を通じ、自主的に社会貢献、地域貢献をする市民の皆さんのが、まちづくりや地域の課題解決のために大きな力を発揮しています。こうした力は、行政だけでは担うことのできない社会の多様なニーズに柔軟に対応できる存在として、今後ますますその活躍が期待されています。

市では、このような市民の皆さんによる活動を活発にするため、さまざまな支援を行っています。

*NPO(Non-Profit Organization = 非営利組織)とは、「よりよい社会にしたい」という思いから、自主的にボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体のこと、ボランティア団体、市民活動団体、NPO法人などのさまざまな組織を総称する言葉としても使われています。

市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」

市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」では、「NPOを知りたい」「NPOに参加したい」という人のために、市内で活躍するNPOや団体の活動情報など、NPOに関するさまざまな情報を提供しています。

また、NPOへの素朴な疑問、活動のはじめ方、団体の立ち上げ方など、各種相談も受け付けています。

興味のある人は、お気軽に立ち寄りください。

問 市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」

(総合福祉社会館「はちふくプラザ ねじょう」3階)

問 73・3311 FAX 73・3312

市 <http://www.htv-net.ne.jp/~supo-cen/>



わいぐには、約**200**団体が登録しています！お気軽に
お越しください。

「協働のまちづくり推進基金」へのご協力をお願いします！

この基金は、皆さんからいただいたご寄付と同額を市でも上乗せして積み立てる“マッチングファンド方式”を採用しており、皆さんのまちづくりへの思いが“2倍”となって、NPOを支える力となります。

活動には参加できないがNPOを応援したいとお考えの市民の皆さん、社会貢献をお考えの事業者の皆さん、「協働のまちづくり推進基金」を通じて、NPOの活動を応援してみませんか？

協働のまちづくり推進基金の仕組み



NPOの活動を支援
(住みよい地域社会)

「元気なハ戸づくり」市民奨励金を交付しています

市では、NPO や地域コミュニティ団体の行う公益的な活動を資金面から支援するため、「元気なハ戸づくり」市民奨励金制度を設けています。

奨励金交付団体は、公開で行うヒアリング審査を通じて、市民の代表である「協働のまちづくり推進委員会」の委員の皆さんによって選考されます。

奨励金は、右表の 2 つのコースがあります。

初動期支援コース

対象事業	団体を設立してから 5 年以内の団体が行う継続的な事業
交付条件	1 団体につき 2 回まで助成可能
奨励金額	1 団体 10 万円以内 (奨励金対象経費の 100%)

まちづくり支援コース

対象事業	市民活動や地域活動の活性化に資する事業で、新たに取り組むもの、または従来取り組んでいた活動を拡充して実施するもの
交付条件	1 事業につき 1 回限り助成可能 (複数年計画事業の場合は、3 年間継続して提案可能)
奨励金額	1 団体 50 万円以内 (ただし奨励金対象経費の 80% 以内)

※25 年度の事業募集は終了しました。

24 年度「元気なハ戸づくり」市民奨励金交付事業の紹介

ぶれジョブの実施



実施団体 ぶれジョブハ戸

障がいのある子どものお仕事体験活動を行うため、協力してくれる個人・企業・事業所の募集、理解促進のための勉強会や講習会を開催しました。

こなかの応援隊「こなかのかわら版」発行事業



実施団体

こなかの応援隊 ひまわり

小中野地域の全住民が安全安心に生活するため、地域の文化・行事・諸団体の活動、学校の取り組みなどの情報を収集し、一括発信できる地域新聞を毎月発行しました。

なかいばやし世代間交流 グランドゴルフ大会



実施団体 「中居林・グランドゴルフ・で・コミュニティ」実行委員会

グランドゴルフを通じたスポーツ振興と、学区民との交流・親睦を図るため、中居林体育振興会創立 50 周年記念事業の一環として、大会を開催しました。

美保野・金吹沢地区 里山づくり



実施団体 美保野・金吹沢地区 学校連携協議会

自然豊かな環境と人間の共生を目指した「里山づくり」構想のもと、栗園、国蝶オオムラサキの広場、フラワーロードといった子どもたちが観察・飼育などの体験活動ができるような環境整備や夏祭り、地域スポーツ大会などの交流事業を行いました。

緩和ケアの普及・啓発事業



実施団体 八戸緩和ケアを考える会

緩和ケアの普及・啓発のための講演会やワークショップを開催。患者を抱える家族の方々と情報を共有し合い、ほかの緩和ケア病棟の活動を知ることで、病院ボランティアのネットワーク「(仮称) チームはちのへ」設立を目指しています。

この奨励金は、「協働のまちづくり推進基金」を財源としています。

平成 18 年度から 24 年度までに、27 団体 36 事業にわたるさまざまな分野のまちづくり活動が実施されました。



10月のおしらせ

申問	園芸教室	実施日・内容
TEL 96・2932 96・4631	八戸公園 マスローズ	10月6日(日) 樹木の手入れ
定員 40人	八戸公園 マスローズ	10月20日(日) 苗から楽しむクリスマス

申問	講座・教室	日時	場所	内容
TEL 96・2932 96・4631	八戸公園 八戸公園緑の相談所	10月6日(日) 午前10時～午後4時	八戸公園	庭木の冬囲い ※当日は、電話での相談も可



講座・教室

開催日	時間	場所	講師	受講料	定員	申問
10月8日(火)～12月17日(火) の毎週火(11月5日火を除く)	午前10時～11時30分	午前10時～11時30分	崔修静氏	20人(先着順) △協会員 5000円 △一般 7000円 ※テキスト代10500円別途	20人(要予約)	TEL 96・2932 96・4631

日時	内容	申問
10月30日(水) 午後1時～3時30分	テーマ 消費者講座特別編「目で見て学ぶ食の安全・安心」	TEL 43・9257 47・1485 renkei@city.hachinohe.aomori.jp

日時	内容	申問
10月24日(火)～10月4日(金) に八戸国際交流協会事務局(市民連携推進課内)へ	△協会員 10500円別途 ※テキスト代10500円別途	TEL 43・9257 47・1485 renkei@city.hachinohe.aomori.jp

日時	内容	申問
10月12日(土) 午後1時30分～3時30分	八戸工業大学「研究室めぐり」 デaignとテクノロジーで産業を支える学問・研究の場をのぞいてみませんか。	TEL 43・9524 43・2256

日時	内容	申問
10月12日(土) 午後1時20分に大学本館入口に集合	八戸工業大学 研究室の見学と地域の要望に応えるデaign手法、自動採譜装置の紹介など	TEL 43・9524 43・2256

職業訓練センター受講者募集

	エクセル3級検定コース	エクセル2級検定コース
開講日	10月22日(火)～11月19日(火) 毎週月～金の20日間(祝を除く)	10月22日(火)～12月10日(火) 毎週月～金の35日間(祝を除く)
時間	9:00～12:00	13:30～16:30
定員	20人 (エクセルの基本操作ができる人)	20人(エクセル3級取得者または同等のレベルを有する人)
受講料	12,000円 (別にテキスト代として1,785円)	21,000円 (別にテキスト代として1,995円)
窓口申込	10月2日(水)～11日(金)	10月2日(水)～11日(金)
電話申込	10月2日(水)～9日(水)	10月2日(水)～9日(水)

申込申込期間の平日午前9時～午後5時に受講料を添えて、八戸地域職業訓練センター(類家二丁目7-40)へ。電話申し込みは、3日以内に受講料の支払いができない場合、キャンセル扱い。(先着順) TEL/FAX 46・3360

http://www.hads.ac.jp

市庁代表

TEL 43・2111

FAX 45・2077

ホ <http://www.city.hachinohe.aomori.jp>

おしらせの見方

申 申し込み

問 問い合わせ

申問 申し込み・問い合わせ

ホ ホームページ

E メールアドレス

注意事項

○料金の記載のないものは、すべて無料です。

○「TEL内線」とある場合は、まず市庁の代表番号(TEL 43・2111)におかけのうえ、内線番号をお伝えください。

市庁の開庁時間

△平日:午前8時15分～午後5時
※市民課の一部窓口は午後6時まで
※収納課窓口(収納業務、納税相談)も午後6時まで(月・金のみ)
△休日:土の午前8時15分～正午
市民課の一部窓口

○市庁への郵便は、郵便番号(〒031・8686)と課名のみで届きます。

広報はちのへ広告募集

「広報はちのへ」掲載広告を募集しています。地域密着の広告媒体として、ご活用ください。

掲載料 H50×W170mm 150,000円
H50×W80mm 80,000円
H50×W50mm 55,000円

申し込み方法や締切日などは、ホームページをご覧になるかお問い合わせください。

申問 広報統計課

TEL 43・9317 FAX 47・1485

ホ 市トップ→事業者向け→有料広告事業

10月の納税

市県民税（第3期）

国民健康保険税（第4期）

夜間納稅相談

日時 10月22日火午後5時～7時30分

※毎週月と金は午後6時まで(祝を除く)

場所 収納課

問収納課TEL 43・9173 FAX 47・0753

女性のための「働きたい」応援講座	開催日	10月21日(月)～11月12日(火)
のうち5回	時間	午前9時30分～午後4時45分
福祉公民館(類家)、児童	場所	科学館
就職に役立つ実践的内容で	内容	す。仕事で使えるコミュニケーション力やパソコンスキルを学
びます。		

開催日 10月13日(日)
内 容 タレントの清水国明氏と二
緒に南郷の田園空間をトレッキ
ングします。

参加費 2000円

申 10月4日(金)までに観光課へ
問

TEL 内線524 FAX 46・5600

「ジャズの館南郷」秘蔵のレコードを聴きながら、八戸出身の批評家音楽家、大谷能生さんのジャズトークとライブをお楽しみください。

日時 10月14日(月)祝

午後2時30分～5時

場所 ジャズの館南郷

講師・演奏 大谷能生氏(サックス)

料金 料金 1000円(当日精算)

申問 定員 60人

TEL 60・8080

FAX 60・8081

广告

「広報はちのへ」への
掲載広告を募集しています



この枠は2号広告サイズです
掲載料：80,000円

お問い合わせ
広報統計課
TEL 43-9317
FAX 47-1485



電波の安全性に関する説明会 in 八呂
身近に利用されている電波の性質や健康への影響について分かりやすく説明します。

対象 就職をめざす20～40代の女性。
性。キーボードで文字入力ができる人

定員 30人（応募多数の場合抽選）

※ 無料託児あり（1歳から就学前まで）。要予約。

申問 10月3日木まで青森県男女
共同参画センターへ

FAX 0177-321073

TEL 0177-321073

高齢者生活支援サポーター養成講座
介護の認定を受けていない高齢者の困りごと（ごみ出しや電球の交換、話し相手など）をお手伝いするサポートを養成します。

八戸市民大学講座（10月分）

- ▷ どなたでも受講できます（受講料・申し込み不要）。
- ▷ 開場は、原則講演開始1時間前からです。なお、満席の場合は、入場をお断りさせていただく場合もあります。
- ▷ 10月23日水は託児室を設置します。1週間前までに社会教育課へお申し込みください。

日時	場所	講師・演題
10月2日水 18:30～20:00	公会堂 文化ホール	こうだようじ 香田洋二氏 （元自衛艦隊司令官） 演題：中国の海洋進出と東シナ海情勢
10月9日水 18:30～20:00	公会堂 文化ホール	ちんじゅかん 十五代沈壽官氏 （沈壽官窯主宰） 演題：薩摩焼の伝統と未来
10月16日水 18:30～20:00	公会堂 文化ホール	こさかやじゅいち 小坂谷壽一氏 （八戸工業大学大学院教授） 演題：地域伝統音楽の保存へ夢の 装置！～えっ！三味線を弾けば即 譜面が出来るって本当？～
10月23日水 18:30～20:00	公会堂 文化ホール	しようふくくていしょうし 笑福亭松枝氏 （落語家） 演題：共同参画で四角じゃない丸い 社会

申問社会教育課 43・9154 FAX 47・4997

住民自治推進懇談会

問 市民連携推進課 43・9182 FAX 47・1485

「自分たちが地域でできること」や「市と協力してやりたいこと」など、住民の皆さんがあつづくりについて考えていることを市長も交えて一緒に話し合いましょう。

日時 10月3日(木)午後6時30分～8時

場所 三八城公民館

※ 全体の開催日程は市ホームページに掲載しています。

八戸市勤労青少年ホーム運営審議会委員募集

定員 3人以内
対象 市内在住で、市が主催する審議会などの委員を3つ以上兼務していない人

任期 2年間(11月1日～27年10月31日)

※会議は年1回程度開催
報酬 1回の出席につき880円(税込み)

決定方法 書類選考(必要に応じて面接あり)

申込書 教育指導課、勤労青少年ホーム、市庁本館・別館案内、南郷区役所、各公民館・市民サービスセンターで配布。市ホームページからダウンロード可

申込 10月18日(金)までに申込書を郵送

FAX、Eメール、または直接教育指導課へ

TEL 43・9461 FAX 47・4997

E-mail shido@city.hachinohe.aomori.jp

私立幼稚園の園児募集開始

市内23の私立幼稚園で、26年度の入園手続きが始まります。また、各園では、説明会や体験保育を実施しています。

対象 20年4月2日～23年4月1日

願書受付 11月1日(金)

※満3歳児(3歳の誕生日を迎えたお子さん)は、隨時受け付け

問 八戸市私立幼稚園協会事務局

河川防災情報をご確認ください

10月1日から7日まで公証週間です

公証役場では、遺言、任意後見契約、養育費支払いなどの公正証書の作成や会社の定款の認証などの業務を行っています。

また、公証制度について、常時無料相談を実施しています。

問 八戸公証役場 TEL FAX 43・1213

▽地上デジタル放送のデータ放送で、河川の水位と雨量を配信

▽洪水お知らせメール・土砂災害

TEL 45・23339
FAX 43・2442
http://www.8-youchien.com

TEL 080・6035・8880
FAX 45・23339
こども家庭課



空き家を適切に管理しましょう

10月1日から、「八戸市空き家等の適正管理に関する条例」が施行されます。

これは、老朽化し、放置されて危険な状態となつた管理不全な空き家の倒壊、屋根トタンの飛散などによる事故の発生を防止するため、所有者、相続関係者などに適正な管理を指導するものです。

○管理不全な空き家とは

- ▷外壁が崩れて道路に落下しているもの
- ▷壁がなくなり屋根が崩れかかっている、建物全体が大きく傾いているなど、倒壊の危険性が非常に高いもの
- ▷屋根や外壁が剥がれ、飛散するおそれがあるもの

○所有者などの責務

空き家は所有者などの財産です。所有者などは、空き家が管理不全な状態にならないよう適正に管理しなければならないと条例で定めています。民法でも、所有者などの管理が不適切だったために他人に損害を与えたときは損害を賠償する責任を負うこととされています。

問 建築指導課 43・9137 FAX 41・2302

○管理不全な空き家などへの対応方法

管理不全な空き家があり、周りに迷惑がかかっている、またはかかりそうなときはご連絡ください。空き家の所有者が分かっているときは、所有者に直接連絡した方が早く対処される場合もあります。

市に情報提供した場合は、市がその空き家の実態調査を行ったうえで、所有者などに指導します。

所有者などが指導に応じず、空き家が著しく危険な場合は、所有者などに対し強制力のある行政処分を行い、安全を確保します。

市の対応の流れ



緊急安全措置

平成25年住宅・土地統計調査



10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約350万世帯の方々を対象とした大規模調査です。

問広報統計課 43・9219 FAX 47・1485

調査の対象は無作為に選ばれた世帯です。統計調査員が伺った際には、調査票への記入またはインターネットでの回答をお願いします。

統計調査 「2013年漁業センサス」

10月中旬から統計調査員が調査票の配布に伺いますので、本調査へのご協力を願います。

調査基準日 11月1日(金)

調査対象者 漁業を営むすべての人(個人・法人)

※調査票の記入内容は、統計法により厳重に保護されます。

問広報統計課

TEL 内線113 FAX 47・1485

屋外での焼却はやめましょう

市では、生活環境保全条例で人の健康または生活環境を損なう屋外焼却行為を禁止しています。家庭ごみは燃やさず、各地区の収集区分に従つて集積所に出してください。

また剪定した枝木、草などの焼却も煙や臭いが発生し、周辺民などに迷惑をかけますので、燃やさずに処理してください。

問環境保全課

TEL 内線589 FAX 47・0722

きのこ採りによる遭難事故による気をつけましょう

入山する際には、次のことに気をつけて、安全で楽しいきのこ採りを心がけてください。

▽家族などに行動予定を連絡

▽行き先、帰宅時間など家族に連絡してから出掛けましょう。

▽単独での入山は危険

時に助けを求めることができません。慣れた山でも、決して油断せず、単独での入山をやめましょう。

▽自先の収穫より安全第一

遭難者のほとんどは、収穫に夢中になつて迷う、無理をして崖から転落するなどしています。天気予報を確認し、自分の体力、体調にあつた行動を心がけ、無理をしないようにしましょう。

※クマの出没が多発しています。十分注意しましょう。

問農林畜産課

TEL 43・9052 FAX 46・5697

秋の火災予防運動のお知らせ

実施期間 10月21日(月)～27日(日)

「消すまでは

心の警報 ONのまま

火事を出さないよう、次のことを習慣づけましょう。

▽寝たばこは絶対やめる

▽ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する

▽ガスコンロなどのそばを離れる

ときは、必ず火を消す

※10月20日(日)は、消防車両によるパレードを行います。サイレンを鳴らしますが、火災と間違わないようお願いします。

※住宅用火災警報器は全ての住宅に設置が義務付けられています。早期に設置しましょう。

青森県東部海区漁業調整委員会 委員の選挙人名簿の縦覧

この名簿は、年間90日間以上漁業を営んでいるか、漁業に従事している人からの申請に基づいて作成したものです。

なお、名簿に登載されていない人は、この縦覧期間内に申し出してください。

え選挙権があつても投票すること

ができません。

リバーサイドタウン田向 宅地(保留地)好評分譲中

区画数 55区画(区画の分割可能)

面積 178m²(約53坪)

分譲価格 509万800円

※保留地購入者を紹介した人への報奨金制度(最大10万円)あり

申問 八戸市田向土地区画整理組合

TEL 22・3131 FAX 22・3132

ホ http://www.tanukai.or.jp

カラス対策事業ごみ箱設置補助 金の募集期間を延長します

対象要件 カラスの被害などによるごみの散乱を防ぐことができ

る構造のごみ箱を購入・設置す

るに要した費用の2分の1(1基あたりの限度額は2万5000円)

申請受付 12月27日(金)まで(予算残額が無くなり次第終了)

補助金額 ごみ箱の購入および設置に要した費用の2分の1(1基あたりの限度額は2万5000円)

申問 清掃事務所

TEL 27・4511 FAX 27・7866

「対象事業実施区域」

青森県八戸市大字櫛引字湯ノ沢及び永森地内(搬入道路及び下水道放流管については、八戸市大字櫛引字永森地内、大字坂牛字永平及び下鳥ノ木沢地内、西白山台六丁目六番地内)

「埋立容量」 二十二万四千立方メートル

「対象事業実

介護保険料・後期高齢者医療保険料（第4期）

10月は介護保険料・後期高齢者医療保険料第4期の納期です。
納付通知書が届いた人は、忘れずに納期限（10月31日木）までに納めましょう。

問 介護保険料について…介護保険課 ☎ 43・9285 FAX 47・0732

後期高齢者医療保険料について…国保年金課 TEL 43・9065 FAX 44・9106

保険料の納付には
便利で安全
納め忘れのない
口座振替が
おすすめです。

10月から年金額が改定になります
青森県後期高齢者医療広域連合
TEL 0177-721-3821
FAX 0177-723-1401
年金額が10月分から段階的に引き下げられます。
10月分以降の年金額は、前月分までと比べて1.0%引き下げら

新薬（先発医薬品）と同等の効能効果を持ち、品質再評価を済ませているので、安全性も十分な医薬品です。

後期高齢者医療ジエネリック医薬品利用差額通知を送付します

総 覧 期 間 10月20日(日)～11月3日(日)
時 間 午前8時15分～午後5時
場 所 選挙管理委員会事務局
固 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局

25年度 地区公民館まつり

公民館講座や地域の人が制作した作品の展示、地域団体による手作り品の出店など、各種コーナーをもうけています。

芸能発表会（公民館で活動している自主クラブ、利用団体によるステージ発表）を開催する公民館もあります。

詳しくは、各地区公民館へお問い合わせください。

	公民館名	日 程・時 間	
9月	田面木 TEL FAX 27・3333	28日 土 9:00～16:00	29日 日 9:00～15:00
10月	館 TEL FAX 27・5431	5日 土 9:00～16:00	
	白銀南 TEL FAX 35・6810	5日 土 10:00～16:00	
	鮫 TEL FAX 33・1942	5日 土 10:00～16:00	6日 日 9:30～15:00
	上長 TEL FAX 23・3237	5日 土 10:00～15:00	6日 日 10:00～15:00
	柏崎 TEL FAX 43・9139	5日 土 9:00～16:00	6日 日 9:00～12:00
	江陽 TEL FAX 45・4571	5日 土 9:00～15:00	
	東 TEL FAX 25・2951	5日 土 10:00～16:00	6日 日 10:00～15:30
	白山台 TEL FAX 38・9788	5日 土 10:00～15:00	6日 日 10:00～15:00
	南浜 TEL FAX 39・3036	6日 日 10:00～15:00	
	白銀 TEL FAX 33・1633	12日 土 10:00～16:00	13日 日 10:00～15:00
11月	下長 TEL FAX 28・8863	12日 土 10:00～15:00	13日 日 10:00～15:00
	三八城 TEL FAX 45・2566	12日 土 9:30～16:00	13日 日 9:30～15:00
	根岸 TEL FAX 20・4894	12日 土 10:00～15:00	13日 日 10:00～15:00
	湊 TEL FAX 33・4411	19日 土 9:00～16:00	20日 日 9:00～12:00
	根城 TEL FAX 44・6927	19日 土 10:00～16:00	20日 日 10:00～14:00
	長者 TEL FAX 45・4801	19日 土 10:00～16:00	20日 日 10:00～16:00
	市川 TEL FAX 52・2319	19日 土 10:00～15:00	20日 日 10:00～14:00
11月	吹上 TEL FAX 43・2931	3日 日 9:00～16:00	
	南郷 TEL FAX 82・3385	9日 土 10:00～15:00	10日 日 10:00～15:00

※小中野公民館・是川公民館・瑞豊館は、今年度の開催はありません。
大館公民館は開催済みです。

間社会教育課 43・9516 FAX 47・4997

れ、また26年4月には1.0%、27年4月には0.5%さらに引き下げられます。なお、10月分以降の年金額は10、11月分の支給月度ある12月に年金額改定通知書でお知らせする予定です。詳しくはお問い合わせください。



健康 ・ 福祉

現在、4歳から就学前までの子さんの医療費については、通院の場合1か月につき1500円、入院の場合1日につき500円の自己負担がありますが、10月診療分から自己負担を廃止します。

また、これまで助成方法は、通院の場合、医療機関へ支払った医療費

対象となるお子さんがいる家庭には、9月下旬に、10月1日から有効の受給資格証をお送りします。なお、保護者の所得制限限度額および、0歳から3歳まで、小学生の医療費の助成内容は、これまでどおりです。

費を申請に基づき払い戻す「償還払い」でしたが、市内の医療機関を受診する場合は、窓口での受給資格証の提示により自己負担なしで受診できるようになります。

町内会活動に参加しよう！～住み良い地域づくりのために～

人と人とのつながりが、安全・安心で住みやすい地域づくりの第一歩です。日ごろからの地域でのつながりが、いざという時に大きな力を発揮します。

問市民連携推進課 43・9182 FAX 47・1485



町内会の
主な活動

子ども会
活動

防災・防犯
活動

環境美化
活動

防犯灯の
維持・管理

ゴミ集積所の
維持・管理

高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用を一部助成しています

市では、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部助成を行っています。

対象 八戸市民で接種日において75歳以上の人（脾臓摘出者を除く）

※前回の接種から5年経過していない人は医師に相談してください。

助成額 2000円（接種料金は医療機関により異なります。）

接種方法 事前に健康増進課に申し込み、予診票の交付を受けてから、受託医療機関で接種を受けてください。

助成回数 生涯1回限り
期間 26年3月31日（月）まで

問 健康増進課
TEL 内線550 FAX 47・0745

高齢者のインフルエンザ予防接種

高齢者を対象に予防接種を実施します。接種希望者は、「インフルエンザ予防接種のお知らせ」を読み、効果や副作用について十分に理解し、健康状態の良い日に接種しましょう。

実施期間 10月20日（日）～12月20日
（受託医療機関の休診日を除く）

接種場所 受託医療機関（「わが家の健康カレンダー」を参照）

対象 ▽満65歳以上の人
▽満60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能

の障がいで一級に相当する人接種料金 1000円（生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は、事前に健康増進課へ申請すれば免除）

接種回数 実施期間中に1回
接種時の持ち物 予診票、生年月日・住所を確認できるもの

申請受付 10月1日（火）
※お知らせや自己負担免除申請書、予診票は、健康増進課や受託医療機関で配布

問 健康増進課
TEL 内線606 FAX 47・0745

わが家の健康カレンダー掲載受託医療機関の追加

【高齢者インフルエンザ予防接種・要予約】

▽福原胃腸科外科医院
(田子町田子上野ノ下タ)

TEL 0179・32・2338

【要予約】
▽青南病院
(田面木字赤坂 TEL 27・2053)

TEL 0179・32・7333

▽やわたクリニック
(八幡字下樋田 TEL 32・7333)

TEL 0179・32・7333

受託医療機関の変更

【削除】
▽はちのへ99クリニック（がん検診）
▽兼田産婦人科内科医院（閉院）

健康はちのへ21

問健康増進課 43・9184 FAX 47・0745

（健）（康）（チ）（ヤ）（シ）（ネ）（ル）～みんなで広げよう 健康づくりの輪～

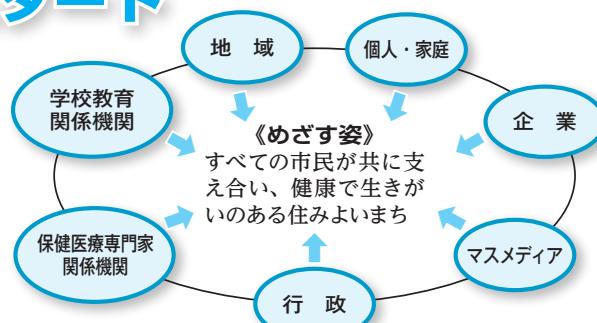
第2次健康はちのへ21がスタート

市では、「すべての市民が共に支え合い、健康で生きがいのある住みよいまち」をめざし、八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ21」（25年度～34年度）を策定しました。健康づくりは一人ひとりが主体的に取り組むものですが、個人の力だけでは達成できるものではありません。関係者がそれぞれの特性を生かし、力を併せて健康づくりに取り組みましょう。

計画では、めざす姿と4つの基本的な方向を示しています。

《4つの基本的な方向》

1. 市民の健康教養（ヘルスリテラシー）の向上
2. ライフステージに応じた生活習慣などの改善
3. 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底
4. 市民の健康を支え、守るための社会環境の整備



※健康教養（ヘルスリテラシー）とは、健康情報や医療情報を適切に利用し活用するための力のことと言います。

※ライフステージとは、幼年期・児童期・青年期・壮年期・老年期などのそれぞれの段階のことといいます。

健康づくり戦略と重点戦略

めざす姿を実現するために、4つの基本的な方向に沿って取り組む健康づくり戦略として9つの領域と市民のチャレンジ目標を設定し、さらに、重点戦略を5つ掲げて健康づくりを推進していきます。

《9つの健康づくり戦略》

- ①栄養・食生活
- ②身体活動・運動
- ③こころの健康
- ④飲酒
- ⑤喫煙
- ⑥歯・口腔の健康
- ⑦がん
- ⑧循環器疾患（脳血管疾患・心疾患）
- ⑨糖尿病

《5つの重点戦略》

- ▷がん予防
- ▷糖尿病予防
- ▷脳血管疾患予防
- ▷歯・口腔の健康づくり
- ▷こころの健康づくり

※9領域ごとの市民のチャレンジ目標については、今後広報で随時お知らせします。

「ほっとスルメール」のご案内

防災危機管理課 43・9225 FAX 45・0099

地震・気象・火災・防犯・交通安全・消費生活・感染症・ライフラインなどの、地域の安全・安心情報を、携帯電話などに電子メールでお知らせします。QRコードを読み取り、何も入力しないメール（空メール）をお送りいただか、下記URLよりご登録ください。



携帯電話用 URL <https://anshin.city.hachinohe.aomori.jp/mobile>

※迷惑メール設定をしている人は、ドメイン「anshin.city.hachinohe.aomori.jp」のメールが受信できるよう設定してください。

県営住宅入居者募集

団地名	戸数	間取り
旭ヶ丘団地	1	3LDK
多賀台団地	2	3LDK
河原木団地	3	3K (2戸) 3LDK (1戸)
白山台団地	1	3DK

※募集戸数などは変更する場合があります（9月20日以降確定）。

募集条件

3Kは単身、3DKは2人以上の世帯、3LDKは3人以上の世帯
家賃

月額11,600円～41,300円程度

募集期間

10月1日火～10日木(日を除く)

選考方法

応募者多数の場合は立会公開抽選（10月末）

入居予定日 12月1日

申問県営住宅指定管理者

（株）東北産業（八太郎一丁目1-8）
TEL 20・4002 FAX 20・6272

知っていますか？建退共制度
建設業退職金共済制度は、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作つた退職金制度です。

加入できる事業主 建設業を営む人

申問事前にハローワーク八戸で受講手続きを済ませ、10月2日水までにJ M T C 八戸教室へ
TEL 70・2401 FAX 70・2402
1万6800円

※一定の要件を満たした受講者は、職業訓練受講給付金を支給

※一定の要件を満たした受講者は、職業訓練受講給付金を支給

※応募者が少ない場合、中止することがあります。

労働相談会開催

個々の労働者と事業主との間に生じた労働に関するトラブルについて相談に応じます（要予約）。

申問ハローワーク八戸
TEL 71・1380
FAX 32・6003

内 容 データ集計、分析、管理の基礎、マーケティング情報活用など

定 員 15人

内 容 データ集計、分析、管理の基礎、マーケティング情報活用など

定 員 15人

内 容 データ集計、分析、管理の基礎、マーケティング情報活用など

定 員 15人

広告



TEL 017・722・7617
http://www.kentaikyotaisyokukin.go.jp

【追加（高齢者肺炎球菌ワクチン・要予約）】
やわたクリニック



雇用

用

申問 公益委員（弁護士、大学教授など）、労働者委員（労働組合役員など）、使用者委員（会社経営者など）

TEL 017・734・9832
FAX 017・734・8311

対象となる労働者 建設業の現場で働く人

掛金 日額310円

八戸赤十字病院（子どもの予防接種）
午後2時～4時30分（月～金）
※高校生以上は原則かかりつけ
医健康増進課

TEL 43・9061 FAX 47・0745

障害者就職面接会開催

面接会への参加を希望する人は、ハローワークでの障害者求職登録が必要となります。

職業訓練の受講者募集

雇用保険を受給できない求職者を対象に、再就職のための職業訓練を実施します。

特長

▽国の制度なので安全、確実、申込手続きは簡単です。

▽経営事項審査で加点評価の対象となります。

▽掛金の一部を国が助成します。

▽掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

▽事業主が変わつても、退職金は企業間を通算して計算されます。

▽福利厚生に便利な提携施設の割引サービスが利用できます。

ビジョンバン眼科医療支援車両による眼科健診

日時 10月10日木
午後1時～3時30分

場所 はつち番町スクエア内駐車場

内 容 無料眼科健診、健康相談など

対象 眼科健診希望者

定員 40人（先着順）

内 容 無料眼科健診、健康相談など

対象 眼科医療支援車両

定員 40人（先着順）

※詳しくはお問い合わせください。

申問ハローワーク八戸
TEL 71・1380
FAX 32・6003

内 容 データ集計、分析、管理の基礎、マーケティング情報活用など

定 員 15人

「広報はちのへ」テレビ・ラジオ放送

問広報統計課 国 43・9317 FAX 47・1485

放送局(ラジオ)

Be FM

放送日時

毎週月 16:10~16:15

広報に掲載している内容の一部を放送しています。

放送局(テレビ)

放送日時

青森テレビ(ATV) 第1・3土 9:25~9:30

青森朝日放送(ABA) 第1・3水 15:50~15:55

八戸テレビ(HTV) 毎週水 12:55~13:00(再放送あり)

※詳しくは、厚生労働省ホームページ

石綿による疾病の労災補償制度
石綿(アスベスト)による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

市民税・県民税の公的年金特別徴収

65歳以上で対象となる人の公的年金にかかる市民税・県民税は、年金からの特別徴収(天引き)となります。

住宅建築施工科12月期受講生募集

訓練期間 12月6日(金)~26年6月9日(月)

訓練内容 木造住宅の施工方法に

応募資格 雇用保険受給資格者で

受講開始日に所定給付日数の残日数が一定以上ある人およびハローワークに求職の申し込みをしている人

定員 15人

受講料 無料(テキスト代別途)

申込 10月9日(水)~11月13日(水)にハローワーク八戸へ

問 青森職業能力開発促進センター
八戸実習場
TEL 73・5535 FAX 73・5536
ホ <http://www3.jeed.or.jp/aomori/poly/>

ジをご覧ください。

問 八戸労働基準監督署
TEL 46・3311 FAX 46・3314

青森労働局労災補償課
TEL 0177345821

ホ <http://www.mhlw.go.jp>



納税証明書交付申請時の本人確認にご協力ください

【納税義務者本人(法人の場合は代表者)が交付申請する場合】

必要書類 自動車検査証(車検証)も必要
ト、健康保険の被保険者証(保

險証)など

※自動車税の納税証明書申請は、

印鑑登録証明書、代理人本人で

あることを証明する書類

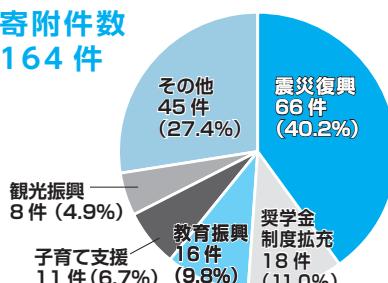
【納税義務者本人以外の人が交付申請する場合】

必要書類 納税義務者本人(法人の場合は代表者)からの委任状、

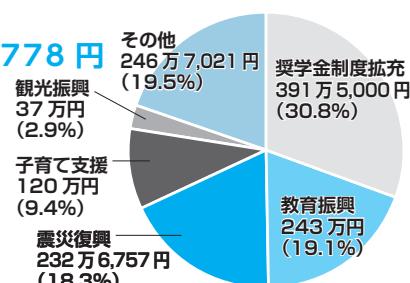
あることを証明する書類

問 三八地域県民局納税管理課
TEL 2727・3817
FAX 2727・3817

24年度ふるさと寄附金の内訳



寄附金額 12,708,778円



ふるさと寄附金とは

「ふるさと」へ貢献または応援をしたいという思いを実現するため、寄附金額の2,000円を超える分について、所得税や市民税・県民税から税額を控除する制度です。寄附金の使いみちは、寄附者が決めることができます。

申し込み方法

郵送 住民税課へお電話ください。寄附申込書をお送りします。

ホームページ 市ホームページの申し込み用フォームに、必要事項を入力して送信してください。

寄附者のご紹介

25年5~7月に寄附された方のご紹介(順不同)

岩城敏之様(兵庫県)、吉田聰一郎様(東京都)、中山泰三様(神奈川県)、小口康明様(長野県)、高橋誠様(茨城県)、鈴木智大様(東京都)、河内隆秀様(東京都)、有限会社泉山石材店代表取締役泉山三也様(岩手県)、辻本瞳様(大阪府)、柏倉栄一様(東京都)、手計巣様(東京都)、生田勉様(埼玉県)、高橋克雄様(八戸市)、青森県立八戸工業高等学校同窓会長田名部政志様(八戸市)、対馬佑一様(八戸市)、八戸液化ガス株式会社代表取締役社長大黒裕明様(八戸市)、北垣一宏様(岐阜県)、斎藤裕康様(八戸市)、中嶋ミヅ様(八戸市)、長谷川利夫様(秋田県)、藤井朗様(東京都)、外山幸平様(兵庫県)、三浦孝予様(八戸市)、高橋茂様(千葉県)、上野真理様(東京都)、神康之様(神奈川県)

問 住民税課 国 43・9232 FAX 45・6737 市トップ→ふるさと寄附金

テレビリモコンの「d」ボタンを押すだけで、簡単に市の情報を確認することができます。

情報表示方法

- ①テレビのチャンネルを青森放送（RAB）に合わせ、「d」ボタンを押す
- ②画面に表示された「あなたの街のデジ便り」にカーソルを合わせ、決定ボタンを押す
- ③カーソルを「八戸市」に合わせ、決定ボタンを押す

<p>「広報はちのへ」訂正のお知らせ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>▽9月の公会堂の催し</p> <p>市トップ→広報はちのへ</p> <p>正誤表</p> <p>誤：かどぐちみつこ</p> <p>正：かどぐちみつこ</p>	<p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p>	<p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p> <p>△25年9月号（No.1261）21ページ</p>
---	---	---

△内線 43・9174
△FAX 47・0753

△内線 43・9175
△FAX 47・0753

△内線 43・9176
△FAX 47・0753

△内線 43・9177
△FAX 47・0753

△内線 43・9178
△FAX 47・0753

△内線 43・9179
△FAX 47・0753

△内線 43・9180
△FAX 47・0753

△内線 43・9181
△FAX 47・0753

△内線 43・9182
△FAX 47・0753

△内線 43・9183
△FAX 47・0753

△内線 43・9184
△FAX 47・0753

△内線 43・9185
△FAX 47・0753

△内線 43・9186
△FAX 47・0753

△内線 43・9187
△FAX 47・0753

△内線 43・9188
△FAX 47・0753

△内線 43・9189
△FAX 47・0753

△内線 43・9190
△FAX 47・0753

10月の健康教室・健康相談

岡健康増進課 43・9271 FAX 47・0745

◆お子さんとお母さんの健康教室・健診・相談

内 容	日 時	場 所
赤ちゃん健康相談 (4か月～1歳)	受付 10:00～10:15 相談 10:15～12:00	2日△福祉公民館（類家） 4日△根城公民館 9日△根岸公民館 16日△南郷保健センター
よちよち健康相談 (1歳～2歳ごろ)	受付 13:00～13:15 相談 13:15～14:30	28日△東公民館 ▶育児・栄養相談、身長・体重測定 ▶持ち物 母子健康手帳、バスタオル 乳幼児ハンドブック
2～3歳児発達相談 (のびのびクラス、 概ね2歳～3歳6か月)	17日△ 9:30～12:00	総合福祉会館「はちふくプラザ ねじょう」 ▶ことば・行動・情緒などの 発達相談
3～5歳児発達相談 (あいあいクラス、 概ね3歳6か月～就学前)	10日△ 12:30～15:00	▶就学に向けた発達相談 ▶要予約 甲 健康増進課△ 43・9271
1歳6か月児健康診査 (24年3月生まれ)	1日～15日生まれ…1日△ 16日～31日生まれ…15日△ 受付 12:00～12:45	総合健診 センター ※対象者には事前にお知らせします。
3歳児健康診査 (22年4月、5月生まれ)	4月 1日～15日生まれ…8日△ 4月 16日～30日生まれ…22日△ 5月 1日～15日生まれ…29日△ 受付 12:00～12:45	
股関節脱臼検診 (生後90日～120日)	毎週△ 受付 12:00～12:20	総合健診センター △ 45・9131（受診料600円） ▶持ち物 母子健康手帳、バスタオル 乳幼児ハンドブック ▶要予約
すくすく離乳食教室 (3～4か月の 赤ちゃんの保護者)	11日△ 10:30～11:45	福祉公民館（類家） ▶講話、離乳食作りの見学・試食 ▶持ち物 母子健康手帳、筆記用具 ▶要予約 甲 健康増進課△ 43・9271

◆保健師による健康相談

内 容	日 時	場 所
△成人の健康について △妊娠婦の心や体について △子育てについて	△～△ (14日△祝を除く) 10:00～12:00 13:00～16:00	健康増進課窓口 または △ 43・9184 △ 43・9271

八戸市医師会ホームページの「健康一口メモ」に、過去に開催した医師の健康教室の講演内容を掲載しています。

△ <http://www.hachinohe.aomori.med.or.jp/ishikai/>

八戸市納税コールセンター開設中

△内線 379
△FAX 45・6737

声の広報はちのへ

市では、視覚障がい者や高齢者のために、朗読ボランティア団体「やまびこの会」が朗読した「広報はちのへ」の音声データをホームページで公開しています。また、視覚障がい1・2級の人には、音声を収録したカセットテープ・CD（ディジー形式）の送付も行っています。該当する人で、テープまたはCDの送付を希望する場合は、広報統計課へ住所・氏名・電話番号・障がいの等級をお知らせください。

申問広報統計課 **TEL 43・9317 FAX 47・1485** **市トップ→広報はちのへ→声の広報はちのへ**

市民伝言板

八戸工業大学防災サテライト講座「HITウィークエンド」

開催日・内容 ▷ 10/5 土・被災者心理-とかくうわさは立ちやすい。- ▷ 10/6 日・スマートデバイスによる周辺情報の監視 ▷ 10/20 日・原子力のはなし ▷ 10/26 土・ものづくり技術のこれから-モデルベース開発とは? ▷ 10/27 日・暮らしを支える情報技術&技術者育成の取り組み 時間 13:30 ~ 14:30、16:00 ~ 17:00 場所 サテライト（ヴィアノヴァ北ウイング2階）
八戸工業大学防災技術社会システム研究センター サテラ ト 090・5189・4134（火水は休み） FAX 25・1966

第17回へき地離島救急医療学会

日時 10/12 土場所はっち 時間・内容 ▷ 講演会 9:00 ~ 11:00・へき地で多職種連携を実践する医師が公開講演 ▷ シンポジウム「へき地の医療者教育」12:00 ~ 14:30・テレビ出演したドクターG（総合診療医）2名も参加 ▷ シンポジウム「北東北ドクターへリ連携」15:00 ~ 17:30・市長も交えて行う公開討論会 市民病院管理課 TEL 72・5118 FAX 72・5115 <http://gakkai.medy-id.jp/17cemraii>

千葉バザー

日時 10/12 土、13 日 9:30 ~ 16:00 場所 千葉学園高校 内容 生徒作品販売、調理科レストラン、バトン部演技発表、吹奏楽部の演奏、生活文化科生徒作品ファッションショーなど 千葉学園高校 TEL 43・4321 FAX 43・8898

第2回むつぼしの朗読会「言の葉を紡いで」

日時 10/14 月 14:00 ~ 16:00 場所はっち ※ 入場無料 市民相談室(市庁本館1階) TEL FAX 46・2781

八戸おもと同好会第36回名作展示会

日時 10/19 土 13:00 ~ 17:00、20 日 9:00 ~ 17:00 場所 NHK 八戸支局ハナミズキホール 内容 日本古典園芸植物「おもと」の葉芸展示会
八戸おもと同好会 TEL FAX 52・2848

八商バザー

日時 10/19 土 10:00 ~ 15:30、20 日 9:30 ~ 15:30 場所 八戸商業高校
八戸商業高校商業教育部 TEL 96・5001 FAX 96・6200

八戸高専公開講座

「ロケットはなぜ飛ぶか～PETボトルロケットコンテスト～」

日時 10/20 日 9:00 ~ 12:30 場所 八戸高専 内容 ペットボトルロケットを製作し、ものづくりの楽しさを体験してもらう 対象 小学生 定員 20人（先着順） 受講料 無料（傷害保険料50円別途） 申問 9/30 月 ~ 10/11 金に八戸高専総務課へ TEL 27・7239 FAX 27・9379 E renkei-o@hachinohe-ct.ac.jp

大集合!ユートリー産直・郷土食フェア

日時 10/26 土、27 日 10:00 ~ 16:00 場所 ユートリー 内容 産直コーナー、つきで餅のふるまい、お買い物抽選会、野菜・果物の重量当てクイズなど 千葉バザー TEL 27・2227 FAX 27・0666

第39回八戸医学会・市民公開講座

「変革の時を迎えて 高齢者終末期の医療と介護」

日時 11/2 土 15:00 ~ 16:00 場所 八戸グランドホテル 講師 石飛幸三氏（特別養護老人ホーム菖花ホーム常勤配置医） 内容 2012年のベストセラー「平穏死のすすめ」の著者をお迎えし、看取り（みとり）のあるべき姿を語っていただきます。八戸市医師会事務局 TEL 43・3954 FAX 45・6837

10月の各種相談

※ 相談は無料です

場所	相談名	日時	内容
市民相談室 (市庁本館 1階)	一般相談	8:15 ~ 17:00 土日祝を除く毎日	日常生活の中での困り事や心配事に関する事
	人権相談	2日・9日・16日・23日・30日の各水 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00	夫婦・親子・相続など家庭での困り事、暮らしの中の人権問題に関する事
	行政相談	3日・10日・17日・24日・31日の各木 13:00 ~ 16:00	国・県など行政への困り事、苦情、要望などに関する事
	税務相談	7日月 13:00 ~ 16:00 相談時間は15分程度	相続税・贈与税・譲渡所得税などに関する事
	法律相談	21日火 13:00 ~ 16:00 相談時間は15分程度 予約受付日 17日水 8:30 ~ 電話で（先着10人） 裁判・調停など係争中の人には除きます。	相続、離婚、金銭貸借などの法律問題全般に関する事
	司法書士 相談	28日土 13:00 ~ 16:00 相談時間は15分程度（先着10人）	相続登記、成年後見、簡易訴訟代理手続きなどに関する事
	行政書士 相談	15日水 13:00 ~ 16:00 予約受付日 8日火・9日水 電話で	契約・許認可申請など行政書類手続きなどに関する事
	公証人相談	15日水 10:00 ~ 15:00	遺言・離婚・賃貸借などの公正証書に関する事
	住宅増改築 相談	4日・18日の各木 13:00 ~ 16:00	住宅の新增改築に関する事
	土地家屋 調査士相談	1日火 13:00 ~ 16:00	土地境界などの悩み・土地に関する事
南郷区役所 第3会議室	不動産相談	8日・22日の各火 13:00 ~ 16:00	不動産売買、アパートなどの賃貸借に関する事
	人権相談	8日火 9:00 ~ 12:00	夫婦・親子・相続など家庭での困り事、暮らしの中の人権問題に関する事
	行政相談	8日火 9:00 ~ 12:00	国・県など行政への困り事、苦情、要望などに関する事

※ 法律相談・行政書士相談は予約が必要です。それ以外の相談は、当日受付で先着順となります。

八戸市民相談室 内線 149

施設名	講座・教室	日時	定員	受講料	持ち物	申込期間
東体育館 TEL 31・3355 FAX 31・3354	小学生 野球教室	10/27 ㈯ 9:00 ~ 12:00 ※悪天候の場合、会場を屋内トレーニングセンターに変更	100人 (小学4~6年生)	500円 (保険料含む)	・グローブ ・スパイク (運動靴可) ・運動できる服装	9/28 ㈯ ~ 10/20 ㈯ 9:00 ~ 19:00 ※ ㈯は17:00まで
	体力レベル チェックⅡ期	11/7 ㈰ 午前の部 9:00 ~ 11:30 午後の部 13:00 ~ 15:30	各20人 (20~79歳)	500円 (保険料含む)	・運動できる服装 ・室内用運動靴	10/13 ㈰ ~ 11/4 ㈪㈰ 9:00 ~ 19:00 ※ ㈰は17:00まで
南部山健康 運動センター TEL 20・5403 FAX 20・5404	スイミング講座 小学生サタデー スイミングⅡ期	11/2・9・16・23の 各 ㈰ (全4回) 午前の部 10:00 ~ 11:30 午後の部 13:30 ~ 15:00	各20人 (小学生)	500円 (保険料含む)	・水着 ・ゴーグル ・タオル ・飲料水 (キャップはセンターで用意します)	10/20 ㈰ ~ 9:00 ~ 20:00 ※ ㈰は17:00まで
テクノルアイス パーク新井田 TEL 25・5655 FAX 25・5657	親子スケート 教室	11/9・10・16・17の 各 ㈯ ㈰ (全4回) 9:30 ~ 11:30	100人 (親子・4歳以上)	1人 800円 (保険料含む)	・スケート靴 ・帽子 ・手袋	10/26 ㈯ ~ 9:00 ~ 18:00

It's a SHOWTIME!

10月の公会堂・公会堂文化ホール・南郷文化ホールの催し

公会堂

TEL 44・7171 FAX 44・7176

公会堂文化ホール

TEL 45・1511 FAX 44・7176

日	曜	催し物	開演時間	入場料金(円)	日	曜	催し物	開演時間	入場料金(円)
1	火	宮本妥子マリンバ&パーカッションワールド	18:30	一般 1,500 高以下 1,000 親子ペア 2,000	2	水	八戸市民大学講座第16講義	18:30	無料
2	水	関根光善・小林菜穂子ピアノジョイントコンサート	13:30	1,000	3	木	2013八戸市交通安全セミナー	13:00	無料
3	木	大友良英&「あまちゃん」スペシャルビッグバンドコンサート	18:30	一般 3,000 高以下 2,000	5	土	びいだま 初ホールワンマンコンサート	19:00	2,500 (当日 2,800円)
6	日	ロータリー地区大会 バトン・公開セミナー 「ボリオが地球から消える日」	9:30	無料	9	水	八戸市民大学講座第17講義	18:30	無料
8	火	八戸市立第一中学校校内合唱コンクール	10:00	無料	11	金	第23回日本クラシック音楽コンクール青森本選	10:00 (予定)	無料
12	土	ダンスバレエリセ豊島舞踊研究所第57回発表会	14:00	無料	12	土	第43回八戸マンドリンアンサンブル定期演奏会	18:30	500
15	火	平成25年住宅防火防災推進シンポジウム	13:30	無料	13	日	第14回ふれあいハーモニカコンサート	13:00	500 (当日 700円)
19	土	第14回はちのへYOSAKOIまつり	① 13:00 ② 18:00	1,000	16	水	八戸市民大学講座第18講義	18:30	無料
20	日	第17回橋本佳代シャンソン講座 発表会“巴里の風に乗せて”	14:30	1,000	20	日	サンドウィッチマンライブツアーブル定期演奏会	14:00	4,500
24	木	第65回八戸市老連芸能発表大会	10:30	700 (当日 800円)	23	水	八戸市民大学講座第19講義	18:30	無料
25	金	第33回音楽夢講座	19:00	2,000 (当日 2,500円)	27	日	第二十一回 花美流舞台花	11:00	1,500
27	日	第55回北海道・東北ブロック民俗芸能大会	9:30	無料	南郷文化ホール				
29	火	八戸商工会議所女性会特別講演会	13:30	1,000	18	金	ジョイントスクール 中沢中学校区小中合同発表会	13:30	無料
31	木	綾戸智恵コンサート	18:30	5,500 (当日 6,000円)	19	土	なりたみきフルートリサイタル vol.1	① 14:30 ② 19:00	① 500 ② 一般 1,500 高以下 500
					20	日	第8回県南三曲(琴・三絃・尺八)演奏会	10:30	無料
					26	土	2013ジュニアジャズコンサート	14:00	無料 (要整理券)
					27	日	季節館ピアノ教室 ピアノコンサート	10:30	無料

※ 主催者の都合により変更になる場合があります。
会員制などの催しについては、掲載していません。

学・遊・館の各講座・教室・クラブなどは、各施設へ事前申し込みが必要です。

定員	50人	日時	10月5日(土)
講師 文学研究科助教)	兼平賢治氏 (東北大 学大学院	午後1時30分～3時30分	講演会「江戸時代の三陸沿岸における長崎俵物について」

期間	9月28日(土)～11月10日(日)
入館料	(一)は団体20人以上
▽一般	300円(180円)
▽高校・大学生	150円(80円)
▽小・中学生	50円(30円)
※市内小・中学生は無料。高齢者(市内65歳以上)・障がい者は半額	

10月の はちのへ

学・遊・館

特別展三陸復興国立公園指定記念
「道—そして、希望の朝」
期間 9月28日(土)～11月4日(月祝)
※詳しくは、28ページをご覧ください。
講演会やギャラリートークも開催します。

おとなの放課後博物館
染色講座「紅花と紫根」
日時 10月6日(日)午前9時～正午
講師 天内みどり氏
定員 12組
材料費 3000円

クイズゲーム	
「お魚の名前は何だろな？」	
日時	10月12日(土)午前10時～11時
内容	八戸で水揚げされる新鮮なお魚を見て、名前を当ててみよう
定員	30人

講演会「近現代の漁業史―主に
森県太平洋側を中心として―」
日時 10月26日(土)
午後1時30分～3時30分
講師 小岩信竹氏(東京国際大学経済学部教授)
定員 50人

開催日	10月12日土、19日土、11月30日土
時間	午前9時30分～正午（最終日は午後3時まで）
内容	素地土作り、縄文土器形成、野焼き

是川縄文館

10月の休館日
(15)(21)(28)

開館時間
9:00～17:00

是川縄文館

TEL 38・9511
FAX 96・5392

分館(縄文学習館)
TEL 96・1484
FAX 96・6361

<http://www.korekawa-jomon.jp>

史跡
根城の広場

日時
10月5日(土)午前9時～午後4時
※当日は無料開放となります。

10月の休場日
(15) (21) (28)

開場時間
9:00～17:00

TEL 41・1726
FAX 41・1756

<http://www.hachinohe-cb.jp/nejo/>

日時	10月13日(日)
講師	午前9時～午後2時30分
定員	20人
持ち物	米内安芸氏
デジタルカメラ	午前9時～午後2時30分

観 覧 料	プラネタリウム上映時間	
	時間	火～金 土・日・祝
（ 10:00		
） 11:00	団体	
内 13:30		
は 団 15:00	一般	一 般
体		

プラネタリウム
10月の投影番組「夢の宇宙オンラインピック
『宇宙空間を跳ぶ』」(24年度宇宙の日
作文コンテスト最優秀作品より)

児童科学館

10月の休館日
(7) (15) (21) (28)

開館時間
8:30 ~ 17:00

TEL 45・8131
FAX 45・8132

<http://www.kagakukan-8.com>

開催日	10月27日(日)までの毎週(日)
時間	午前9時30分～午後4時
内容	火起こし・縄文土器作り・縄文土偶作り・土製耳飾り作り・土器の文様拓本・編布・琥珀勾玉作り・滑石勾玉作り
材料費	100円～1000円

トチの実を食べる教室	
日時	10月26日(土)午前9時30分～正午
定員	30人(小学4年生以上)
材料費	30人 600円
材料費	200円

27 日 日 日	20 日 日 日	14 日 月 祝	13 日 日 日
ねぎばうずのあさたろう「嘘つき小僧すず吉」、コロちゃんの おとまり	ぞくぞく村のオバケたち「雨ぼう ずのチャッピンほか」、日本の おばけ話「きもだめしのばん」	よいこのアニメビデオむかしば なし「かぐやひめ」、りゅうの 目のなみだ	ファーブル昆虫記「フンコロガ シとサソリ」、やまなし

26日土	12日土
楽ししまナイト劇場	
スプーンおばさん DVD美術館「名画にみる神話・聖書物語」	16:00～ 17:30～
ワイワイ動物 DVD 動物大集合！ オペラ全集 楽劇「サロメ」 R・シュトラウス	大きい 16:00～ 17:30～
夜のプラネタリウム	
夢の宇宙オリンピック～宇宙空間を跳ぶ～(24年度宇宙の日作文コンテスト最優秀作品より)	日本語版 17:00～ 秋の星空(生解説) 18:00～
夢の宇宙オリンピック～宇宙空間を跳ぶ～(24年度宇宙の日作文コンテスト最優秀作品より)	英語版 17:00～ 日本語版 18:00～
市民星空観望会	
秋の星空(アンドロメダ大星雲・秋の四辺形 ほか)	秋の星空(月・アンドロメダ大星雲・秋の四辺形 ほか) 慧星のお話 18:00～19:45

△大人・大学生	250円(130円)
△高校生	150円(80円)
△中学生	50円(30円)
△小学生以下	無料

※**中学生**は、市内の中学生は無料

わくわくサイエンス 「ミニ望遠鏡を作ろう」

※小学3年生以下は保護者同伴
材料費 無料・200円

申込期間 30cm 定規
9月22日(月)～10月13日(日)

△大人・大学生 250円(130円)
△高校生 150円(80円)
△中学生 50円(30円)
▽小学生以下 無料

「ミニ望遠鏡を作ろう」
日時 10月5日(土)午前10時～正午
講師 宮崎菜穂子氏
定員 20組(小学生以下)
参加料 500円
※小学3年生以下は保護者同伴

お楽しみ映写会

講演やDVD上映を行います。

開催日 10月9日水、23日水
時間 午後1時30分～4時
場所 市立図書館2階集会室

▽ 9 日 講演 「世界遺産を訪ねて」 内容

スペイン・ポルトガル編」（現地撮影映像とともに講演します。）
講師 大久保和兼氏（おおくぼかずとも）
▽ 23日 D V D ナショナルジオグラフィック「シリクロード」時を超える探検家たち」、「野生のチンパンジーが危ない！」

映像利用学習会 「データ活用から学びを守る」

日時 10月12日(土)午後1時～3時
講師 田澤雄作氏(独立行政法人
国立病院機構仙台医療センター)
総合成育・小児科部長

定員 100人

科学館KIDS工房

布バツジ作り、プラ板キーホルダーなど、さまざまな工作を用意しています。
日時 **土日祝**午前10時～午後4時（受付は午後3時45分まで）

新聞紙バック作り教室

持ち物 ダンボール箱（1辺30cm程度）、30cm定規
申込期間 9月22日（月）～各開催日の前日

ダンボールコーラージュ作り教室

申込期間 9月22日(日)～各開催日の
前日 持ち物 着古したTシャツ4枚（なるべく大きいもの）、洗濯ばさみ2個、裁ちばさみ、30cm定規

持ち物 新聞紙（2日分）、はさみ、

寺社、文化施設などを巡り、地域の歴史・民俗などを紹介します。

南郷歴史民俗資料館

10月の休館日
(15)(21)(28)

開館時間
9:00～17:00

TEL 83・2443
FAX 83・2443

<http://www.hachinohe.ed.jp/haku/nango/index.htm>

停電のお知らせ

申込期間 9月22日(日)~10月26日(土)

定員 4人
持ち物 裁縫道具（針・糸・はさみ）、

ブックカバー作り教室

申込期間 30cm 定規
9月22日(月)～10月13日(日)

ひばかはつとを作つて食べよう!!
日時 10月27日(日)午前10時～午後1時
内容 なつかしの味、ひばかはつと打ちを体験し、試食します。
定員 20人

ツリーリング体験
日時 10月20日(日)午前10時～午後1時
内容 ツリーリングを体験し、木や森に親します。
定員 20人(小学生以上)
参加費 500円(昼食、保険代)
申込期限 10月17日(木)

市民の森
山開き期間 4月～11月
総合案内施設 開館時間 9:00～17:00
TEL 83・2146
FAX 83・2146

新そばまつり
開催日 10月20日(日)、27日(日)
時間 午前10時～午後3時
内容 食堂開設、野菜・果物の即売会

講座	日時	受講料
そば打ち	6日(日)	1000円
体験農校	13日(日)午前9時～正午	1200円
布編みスリッパ	13日(日)午後2時	3000円
の楽校	13日(日)午前9時～正午	3000円

山の楽校
10月の休館日 ⑦ ⑯ ⑯ ⑯ ⑯
開館時間 8:00～17:00
TEL 82・2222
FAX 82・2222

入館料 () 内は団体20人以上
▽一般・大学生 300円(150円)
▽小・中学生 100円(50円)
▽高校生 200円(100円)
※高齢者(65歳以上)・障がい者は半額
※入館料は3階のみ

▽深海水圧実験
日時 毎週日(日)、祝
▽ドクター「フィッシュ」「ガラ・ルファ」水槽
▽デンキウナギで「ハロウインツリー」点灯
日時 毎週日(日)、祝(1)午前10時30分～(2)午後1時～(3)午後3時～

ミステリー本大特集
秋の夜長に読むミステリー本を展示・貸し出します。
期間 10月5日(土)～18日(金)

講演会

「種差海岸に魅せられた文人たち」

日時 11月3日(日)祝
講師 柳沢卓美氏(種差観光協会会長)
定員 50人程度(先着順)

◆3階展示室
「水の中のハロウイン展 おもしろ企画展」
期間 10月31日(木)まで
スルメイカ展示中
期間 10月中旬まで
「マリンレンジャー」による
魚への餌付け&じゃんけん大会
日時 毎週日(日)、祝(正午)

「体験できます!」コーナー
日時 毎週日(日)、祝(1)午前10時30分～(2)午後1時～(3)午後3時～

図書館
書整理(蔵書点検)のため休館します。
10月の休館日 ①～④ ⑯ ⑯
開館時間 9:00～19:00
土日祝 9:00～17:00
TEL 22・0266
FAX 71・1312

<http://www.lib.hachinohe.aomori.jp>

◆4階展望レストラン「千陽」
10月の休館日 なし
開館時間 9:00～17:00
TEL 33・7800
FAX 33・7801

参加費 500円(昼食、保険代)
申込期限 10月24日(木)

◆4階展示スペース
青森読売写真クラブ第19回写真展開催中
期間 10月10日(木)～10月10日(木)
▽昼の部 午前11時30分～午後3時
▽夜の部 予約のみとなります。
▽日(祝) 午前11時30分～午後5時
※月曜定休(祝日の場合は翌日)

ロングセラー絵本展
期間 10月19日(土)～30日(水)

魅力再発見! 本で見る種差海岸
種差海岸に関する図書を展示します。
期間 10月16日(水)～11月15日(金)
不要になつた本をお持ちください。
募集期間 10月7日(日)～14日(月)祝
※漫画、雑誌、百科事典、汚損、破損本は除く
※持ち込みは一人30冊まで。返却不可
本と雑誌のリサイクルフェア
皆さんから提供されたりサイクル本、図書館で除籍処分された本と雑誌を提供します。
日時 10月20日(日)午前9時～午後1時
場所 移動図書館車庫
持ち物 本を持ち帰るための袋
※1人30冊まで

思い出づくり
思い出づくりのお手伝い本を展示・貸し出します。
期間 10月5日(土)～30日(水)

第5回市史講座
日時 10月19日(土)
場所 2階集会室
演題 八戸藩の海運と交易

夕闇の図書館～週末読書の集い～
大学生や社会人の皆さん、週末の夜に南郷図書館へ集まって本を通して交流を楽しみませんか。

日時 10月25日(金)午後7時30分～9時
申込期限 10月20日(日)

雑誌のリサイクルフェア
保管期限が過ぎた雑誌（22年出版分）を提供します。

日時 10月26日(土)午前10時～午後4時
場所 ユートリー
内容 持ち物 雑誌を持ち帰るための袋
※1人5冊まで

秋の読書週間 語りつかれる名著特集
秋の読書週間におすすめのロングセラー、ベストセラー作品などを集めて展示・貸し出します。

期間 10月1日(火)～11月15日(金)

9人の作家特集
ここ5年の間に永眠した絵本作家の絵本を展示・貸し出します。

期間 10月19日(土)～11月15日(金)

一度は読みたい名作絵本
ロングセラー、ベストセラー絵本などを集めて展示・貸し出します。

期間 10月1日(火)～11月15日(金)

秋の読書週間 語りつかれる名著特集
秋の読書週間におすすめのロングセラー、ベストセラー作品などを集めて展示・貸し出します。

期間 10月1日(火)～11月15日(金)

お弁当作つてお出かけ特集～秋～
お弁当づくりに役立つレシピの本と、秋のお出かけや散策がさらに楽しくなるような本を展示・貸し出します。

期間 10月1日(火)～31日(木)

南郷図書館
渡辺英夫氏（秋田大学教授）
定員 60人程度（申し込み不要）
問市史編纂室 TEL 73・3234 FAX 73・3234

10月の休館日 15・31

開館時間 9:00～19:00
土日祝～17:00
TEL 60・8100
FAX 60・8130

図書情報センター

10月の休館日 15・31
開館時間 10:00～20:00
土日祝～18:00
TEL 70・2600
FAX 70・2601

はっち

10月の休館日 ⑧
開館時間 9:00～21:00
こどもはっち
9:30～16:30
TEL 22・8228
FAX 22・8808

http://hacchi.jp

毎月第3土日は「モコッテ参道」の日

開催日 10月19日(土)、20日(日)
場所 1階インフォメーション
内容 「私、今日モコッテきました！」
という人に、ポイントカードを発行し、5ポイントためるとオリジナルトートバッグをプレゼント。

和日カフェ～日本文化に親しむ日～

日時 10月20日(日)午前11時～午後3時
場所 3階和のスタジオほか
内容 テーマは「着物をタレンスに寝かせてちやもつたらない！」。着物ファンションショードに黒留袖で踊る八戸小唄、着物姿の写真撮影など内容盛りだくさんです。

アートプロジェクト「ツール・ド・八戸」展示
内容 ワングの自転車リサイクルと、市民の皆さんの口コロミをもとに作った巨大マップや、サイクリングコースなどを展示します。

ノンフィクション特集

10月19日(土)～11月15日(金)

三陸海岸

三陸海岸など、国立公園のある地域に関連した本やDVDを展示・貸し出します。

期間 10月19日(土)～11月15日(金)

八戸横丁酔っ払いに愛を2013
～横丁オントリーエーシャター～

開催日 10月4日(金)、5日(土)、11日(金)、12日(土)

時間 午後6時～10時

場所 中心街の横丁のお店など

観覧料 1000円（1日券、ワン

ドリンク付き）

内容 横丁の小さなお店や路面ス

ペースなどを会場に、コンテンポラリーダンスや芝居などのショートパフォーマンスが同時に多発的に繰り広げられます。

こどもはっち「親子でお茶席」

開催日 10月27日(日)、11月24日(日)

時間 ①午前10時30分～②午前11時～

③午前11時30分～

場所 こどもはっち内お茶室

定員 各回2組（先着順）

参加料 200円

美術館特別展
三陸復興国立
公園指定記念

9月28日土～
11月4日月祝

道—そして、希望の朝

種差海岸は、リアス式の造形美をみせる三陸海岸最北に位置します。岩と広大な芝生、海岸に高山植物が群れ咲く特異な風景は、古来より名勝地として愛されてきました。

東日本大震災では、八戸の沿岸部も大きな被害を受けました。目に見える被害だけではなく、心の深部に負ったものからの復興は、今後も長い道のりとなるでしょう。

本展では、種差海岸が三陸復興国立公園の景勝地として指定されたことを記念し、美術を通じて心の復興への道、一人一人の鎮魂と希望の道を探す機会とするものです。



出品作家 (50 音順)

いわな そうへい
岩田壮平

かとう えいぞう
加藤栄三

かとう とういち
加藤東一

かわさき しょうこ
川崎小虎

せんじゅ ひろし
千住博

つちや れいいち
土屋禮一

とよしま ひろなお
豊島弘尚

ひがしやま かい
東山魁夷

ひらかわ としお
平川敏夫

まつい ふゆこ
松井冬子

やまだ しんご
山田申吾

東山魁夷《道》1950年 東京国立近代美術館蔵

オープニングイベント

松井冬子による
ギャラリートーク

開催日 9月28日土

※ゲストの都合により変更となる場合があります。詳しくは美術館までお問い合わせください。

会期中のイベント (■電話または直接美術館窓口へ)

講演会

「東山魁夷《道》をめぐる七つの視覚」

日 時 10月6日(日)午後1時30分～

場 所 講義室

講 師 星野良史氏
(元市川市東山魁夷記念館学芸員)

定 員 50人

参加料 無料

ギャラリートーク

本展の中で唯一直接的に震災を扱った岩田壮平氏自身の作品についてのほか、師である土屋禮一氏、土屋氏の師である加藤栄三氏やその友人である東山魁夷氏らの人柄や制作にまつわるエピソードを含めて、お話をいただきます。

日 時 10月20日(日)午後1時30分～

講 師 岩田壮平氏

(武蔵野美術大学・多摩美術大学非常勤講師)

定 員 30人

参加料 無料(展覧会チケット必要)

三陸復興国立公園指定記念

「わたしの道」写真・イラスト作品展

期間 9月26日(木)～10月8日(火)午前10時～午後7時 ※最終日は午後5時まで

場所 三春屋4階催事場

問 まちづくり文化推進室 ■ 43・9156 FAX 41・2302

【休館日】9月30日(月)、10月15日(火)、21日(月)、28日(月)

【入館料】一般 500円(250円) 大学・高校生 300円(150円)

小・中学生 100円(50円) カッコ内は20人以上の団体料金

※市内の小・中学生は無料。高齢者(市内在住65歳以上)、障がい者は半額

■ <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/art/>

八戸市美術館

TEL 45・8338 FAX 24・4531

是川縄文館企画展 縄文時代の津軽半島

青森の縄文文化の地域性を紹介するシリーズ第1回。太平洋と日本海、異なる海に接する青森県は東と西で自然環境が大きく異なり、地域ごとに個性的な縄文文化が育まれていました。

今回は、津軽半島で展開した個性豊かな縄文文化を出土品とともに紹介します。

10月12日土 ～11月24日日

休館日 10月15日(火)、21日(月)、28日(月)
11月5日(火)、11日(月)、18日(月)

【開館時間】

午前9時～午後5時 (受付は閉館の30分前まで)

【入館料金】

一般 250円 大学・高校生 150円

小・中学生 50円

※市内の小・中学生は無料。

高齢者(市内の65歳以上)、障がい者は半額。

20人以上は団体料金

企画展考古学講座

日時 11月9日(土)午後2時～4時

場所 是川縄文館体験交流室

講師 福田友之氏 (青森県史編纂専門委員)

定員 100人 (要申し込み)

申込 電話または直接是川縄文館窓口へ

八戸市埋蔵文化財センター

是川縄文館

TEL 38・9511 FAX 96・5392

所在地 八戸市大字是川字横山1

URL <http://korekawa-jomon.jp>



Tsugaru
Peninsula
of Jomon

一人ひとりが生き生きと暮らせる 八戸市をめざして



男女共同参画社会とは、男女が性別にとらわれず自らの意思で、職場、学校、地域、家庭などのあらゆる分野に対等に参画する機会が確保され、それぞれの個性や能力を發揮し喜びと責任を分かち合える社会です。職場、学校、地域、家庭での男女共同参画の取り組みについて、この機会に考えてみましょう。

学校で

一人ひとりが思いやりと自立の意識を育み、「男らしさ」、「女らしさ」にとらわれずに、自分らしく生きることの大切さを学びましょう。



職場で

性別で役割を決めず、男性も女性も個性と能力が発揮しやすい職場づくりに向けて、一人ひとりの意識や行動を見直してみませんか。男女がともに力を合わせることで、それぞれが希望する働き方に近づくことができるのではなかどうか。



家庭で

家族で役割分担を話し合ったり、自分の得意なこと（家事、育児、介護）に積極的にチャレンジしたりするなど、快適な家庭生活のためにできることから始めてみませんか。



地域で

性別や世代にとらわれず、地域の一員として、一緒に考え、地域のさまざまな活動（町内会・自治会、防災活動、文化・スポーツ活動など）に参加してみませんか。



八戸市市民連携推進課 43・9217
市トップ→まちづくり→男女共同参画
FAX 47・1485

男女共同参画意識啓発講演会（八戸市民大学講座第19講義）

日時 10月23日水
午後6時30分～8時
場所 公会堂文化ホール

演題 共同参画で四角じゃない丸い社会
講師 稲福亭松枝氏（落語家）



いかずきんズの愛称が決定！

たくさんのご応募ありがとうございました。今後の「いかずきんズ」の活躍にご期待ください！

問総務情報管理室 電 43・2125 FAX 45・2077 団市トップ→いかずきんズ



皆さん、
ありがとね！

市のマスコットキャラクター「いかずきんズ」のそれぞれの愛称募集に、全国から 807 件の応募がありました。採用された愛称は、4 羽の愛称のバランスなどを考慮し、複数の応募作品を組み合わせて調整を行いました。また、親の愛称「かぶさん」「しまちゃん」は同名の応募が複数ありましたが、4 羽のうちの親（ブルー・ピンク）を指定して応募した方を命名者としました。

命名者の皆さん 斎藤とも実さん（埼玉県戸田市）、佐藤匠さん（八戸市）、谷川るり子さん（八戸市）



真面目で実は甘えん坊の父親

かぶさん・しまちゃんの秘密

年齢 4 歳のウミネコ（成鳥）

特徴 おそろいのイカ頭巾（蕪嶋神社の弁天様からの授かり物）

出身 蕪島（菜の花いっぱいの島の斜面）

関係 幼なじみで昨年結婚。おしどり夫婦。

しつかり者だけどマイペースの母親

かぶさん・しまちゃんの秘密

年齢 0 歳（今年の 5 月生まれ）

特徴 両親が手作りしてくれた家族の証、イカ頭巾。

出身 蕪島（神社の鳥居の下）

関係 双子の兄妹。いつも 2 羽は一緒に仲良し。

やんちゃら、いたずら好きの兄

こかぶくん・こうみちゃんの秘密

年齢 0 歳（今年の 5 月生まれ）

特徴 両親が手作りしてくれた家族の証、イカ頭巾。

出身 蕪島（神社の鳥居の下）

関係 双子の兄妹。いつも 2 羽は一緒に仲良し。

わたくしたちの
ホームページも
見てみてね



中学生の

教えて！ いかずきんズのこと

いかずきんズについて詳しく知らない私たち中学生は、いかずきんズのことを教えてもらうために総務情報管理室で、いかずきんズの担当者に伺いました。

Q いかずきんズをつくろうと思ったきっかけや理由はなんですか？

A 両親のいかずきんズは、八戸市の市制施行 80 周年にちなんでつくりました。ちなみに頭巾にある「80」は「80 周年」を意味しています。

子どもたちは、種差海岸の三陸復興国立公園指定を記念してつくりました。

Q 両親より子どもたちのほうが足が長いのはなぜですか？

A 両親の着ぐるみは足が短く動きにくいということだったので、子どもたちの着ぐるみは動きやすくなるように足を長くしました。また、子どもらしく見えるように、という理由もあります。

Q いかずきんズをつくってからどのような変化がありましたか？

A 家族になってから「かわいい」や「着ぐるみを貸してほしい」など、多くの問い合わせがくるようになりました。また、4 羽になったことでイベントへの貸し出しが多くできるようになり、広く知られるようになりました。

まだまだ
ほかにも

こかぶくん・こうみちゃんの秘密

いかずきんズのこどもたちのスカートとパンツには水玉模様がありますが、その模様はうみねこの卵やひなのまだら模様をイメージしているそうです。

Good job!!

さわやか八戸グッジョブ・ウィーク

「さわやか八戸グッジョブ・ウィーク」は市内の中学 2 年生を対象に実施している事業で今年で 14 年目になります。生徒たちが、学校外での職場体験、ボランティア活動などさまざまな体験活動をとおして、社会性や豊かな感性・創造性などを育むことを目的としています。

このコーナーは、広報統計課に職場体験で訪れた第一中学校 2 年生の生徒が取材・編集を行いました。



甲子園出場の八中球児、故・秋山元市長！当社のシベリア開発のミーティングの最中に、女子社員から、八戸市東京事務所の所長T氏からの電話ですと取りつがれ、会議は中断。電話に出たとたん、T氏は秋山市長が折り入って相談したいとの事で、都合はどうでしようとのこと。時間を約束し、訪問していろいろお話をした結果、八高野球部の指導コーチに、先輩・大下常吉氏、その実弟・大下健一氏を送り込みたいとの要旨。それに伴い、身分保障の方向性等、相談を受けた。結果として3年間、当社の顧問として八高に野球部コーチとして派遣することになったことが、秋山市長との交際のはじまりで、以後、八戸経済人会の立ち上げ、企業誘致問題、新幹線早期着工問題等を進めながら、次の甲子園にバトンを繋ぐお仕事、ご苦労さまでしたと申し上げたい。

近年の高校野球では、青森県勢は甲子園に「出ると負け」はなくなつた。青森山田、八戸学院光星高校、八工大一高の頑張りによるものであり、各高校のレベルが向上していることを称える。

第69回 鳥谷部哲三郎
(星高工業株代表取締役社長)
故・秋山元市長と八戸への思い



とりやべ てつさぶろう

1932年生まれ。
(81歳)
1951年八高卒。
1955年日大理
工学部卒。
1957年東大総
合技術研究所卒。
1958年会社起業。現在、星高工業株代表取締役社長を務める。
そのほか、青森県人会会長、在京八高同窓会会長、キャタピラ三菱協力会会長を務める。



八戸市は、他にも熱心なスポーツとして、レスリングが挙げられる。オリンピックの金メダル、銀メダルも八戸にもたらしてくれ、喜びでいっぱいだ。

冬のスポーツでは、スケート。長根り

ンクでは国体、インターハイ、県大会等たくさんの大会が開催される。その長根リンクは何故、県立のリンクにならんのか?疑問に思う。

東京青森県人会会長を6期12年間の長い期間務めたが、その間、県南出身の私にとって大変いやす体験もした。東京銀座商店街組合で、弘前市のねぶたか、または八戸市の三社大祭の山車の運行の打診があり、協議の結果、弘前市に決まったことが苦い思い出のひとつになつていて。

県人会の活動として、1955年(1975年頃)までは、津軽県人会からは高校同窓会連合会の協力を得つつ、また、県南地域の方々にも多数入会をしてもらつた。今後もオール青森として、県勢の発展のために頑張りたいものだと思っている。

問政策推進課 43・9233 FAX 47・14855

地元スポーツチームを応援しよう！4

アジアリーグアイスホッケー 2013-2014 シーズンで、アジアリーグ連覇を目指しリーグ戦の熱い戦いを繰り広げている東北フリーブレイズ。

今回は、若林クリスヘッドコーチと田中豪主将の、市民の皆さんへ向けたメッセージを紹介します。

アジアリーグアイスホッケー 2013 – 2014 シーズン 東北フリーブレイズ ホーム試合日程 (10月)

試合日	フェイスオフ	対戦チーム	試合会場
10/ 19 土	16:00		テクノルアイスパーク 新井田
10/ 20 月	16:00	王子イーグルス	
10/ 22 火	19:00		

※このほか、アウェイゲームがあります。詳しくは、東北フリーブレイズホームページをご覧ください。

ホームゲームシャトルバスを運行します

八戸スポーツ振興協議会では、ホームゲームに合わせ、シャトルバスを運行します。運行日時・経路などについては、市ホームページをご覧ください。

問試合について…東北アイスホッケークラブ株式会社
八戸オフィス

TEL 71・1161 FAX 45・2623

その他の問い合わせ…八戸スポーツ振興協議会
事務局 (スポーツ振興課内)

TEL 43・9159 FAX 47・0746

HP <http://www.freeblades.jp/>

東北フリーブレイズの紹介 ～ヘッドコーチ・主将からのメッセージ～



わかばやし
若林クリス
ヘッドコーチ

始めに、昨シーズンのご声援ありがとうございました。一緒にフリーブレイズの単独優勝をなしとげることができ感謝しています。

今シーズンは更なる成長、新たなチャレンジに向けて、個々が責任を持ち連覇に向けて努力を積み重ねていきたいです。フリーブレイズのチームとしては氷上だけではなく、氷上から離れたところでも八戸市民の皆様、東北の皆様のあこがれになれるよう活動していきたいと思います。

フリーブレイズの魅力、アイスホッケーの魅力を発信し、皆様に夢を与えるようなチームとして優勝を目指します。今シーズンも一緒に感動を共感できるよう努力します。リンクでお会いできるのを楽しみにしています。



たなかこう
田中豪主将

今シーズンのフリーブレイズは、「ALL IN ALL OUT」というスローガンのもと、常に全力でひたむきにプレーすることを心がけ、連覇に向けて戦っています。厳しいシーズンになると思いますが、どんな時でもハードワークしてチーム一丸となって進んでいきたいです。また、応援してくださる皆さんに勇気や元気、感動を与えられるような試合をし、アイスホッケーを通じて地元八戸の活性化に貢献したいとも思っています。

ぜひ、リンクにお越しいただいてフリーブレイズ、そしてアイスホッケーを楽しんでください！今シーズンも熱い声援よろしくお願ひします！